新京日日新聞
夕刊 十一月十六日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

神速部隊の進撃に 南京市混亂の極

大小河川、運河は避難民で雜沓 南京政府死守すると豪語

【上海十六日發國通】日本軍の神速果敢なる進撃によつて南京は大動搖を來し、ことに日本軍が蘇州を卅時間にわたつて爆撃、七百個の爆彈を猛投下多大の損害を與へたとの報道に市民は全く色を失ひ、市内外の河川、運河はこれ等避難民を滿載した澤山の船で大混雜を呈してゐる、但し南京政府は如何なる犠牲を拂つても首都を死守する覺悟だと豪語し、日本軍の進撃に備へて防備强化に大馬力をかけてゐる由である

蘇州一帶を猛爆

【上海十六日發國通】艦隊報道部十五日午後九時發表＝海軍航空隊は皇軍作戰に協力し昨日に引續き蘇州、無錫、常熟附近を猛爆撃し、その一部は嘉興方面の敵を爆撃敵に多大の損害を與へたり

太湖以東における敵抵抗線總崩れ

＝燦たる上陸部隊の偉勳＝

【上海十五日發國通】十五日わが快速果敢なる急襲部隊の手によつて完全に占領された崑山はその西北に湖沼を控へ

東方 に亘りその要害を連ねて揚子江に至る大クリーク陣地の翼を張り、上海平野の防衛にはかねてより全力をつくし極めて堅固な要塞的堅陣を構築してゐたもので、南翔、嘉定の防禦線を拋棄した敵もこゝでは最後の必死的抵抗を試みるものと豫想されてゐた、この崑山が破竹の如き急追撃の前にかくも脆くわが掌中に歸した結果敵は今や湖沼地帶の後方に下り蘇州方面にへばりつくのほかはなく之を戰略的に見る時崑山占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據したことゝ相俟つて敵をして太湖以東における如何なる企圖をも拋棄せしめるの體勢をとらしめ、蘇州の陷落も最早目睫の間に迫らしめるに至つたものである、顧みれば上海地區における陣地戰は去る八日夜杭州灣上陸部隊が上海最後の

抵抗 を試みる敵の背後に迫つたことによつて蘇州、河南翔の一線は相次で瓦壞しこゝに上海方面第一期戰は終を告げたのであつたが、わが軍は休息の暇もなく轉じて一大追撃戰に移り更に白茆口上陸部隊の猛追によつて僅々二、三日の間に太倉、崑山の要地を攻略しこゝに早くも上海方面第二期戰を終つたのであつた、崑山がかくも脆くわが手中に歸した主要原因は作戰開始以來多大の犠牲を拂ひ猛攻につぐ猛攻をもつて羅店及び大場兩鎮を中心とする上海北方陣地戰にジリ／＼と敵を壓迫敵の心膽を寒からしめたことを忘れてはならないが、尚も蘇州河の戰で上海死守を試みる頑敵に對し杭州灣北岸より疾風迅雷敵前上陸を決行僅か旬日を出でずして長驅百數十キロ進入松江、靑浦、蘇州河を越えて南翔背後に出た急襲部隊の

健鬪 が相次ぐ敵陣瓦壞の直接的動機をなしたものであることはいふまでもなく、その後における白茆口上陸部隊の健鬪とゝもにその功績は永く世界戰史に輝くものであらう

松江の戰鬪で 敵の投降二千六百

【金山十五日發國通】山田部隊は上陸第一歩より激戰に激戰を重ね十四日松江附近の戰鬪において寡勢よく大敵を破り、敵兵の皇軍に降るもの十四日だけでも約二千六百に達しその他に小銃五百六十、機銃十四、拳銃九十一、銃劍六十四を鹵獲し投降兵はなほ續出の有樣である

勝家濱の激戰で 敵遺棄死體 數百に上る

【上海十五日發國通】去る七日疾風破竹の勢ひをもつて強行十キロの猛追撃をなし、一氣に黄浦江の要害を突破、勝家濱を手中に收めた下川部隊結城部隊は同日夜約二千名の敵部隊により包圍攻撃をうけた、結城部隊長は寡兵をもつてこれに當り、果敢な反撃を試み激戰九時間の後完全にこれを撃退した、部隊長勳大尉は敢然陣頭に立つて部隊を指揮したが、頭、腰部に敵の銃彈をうけ「無念」の一語を最後として壯烈な戰死をとげたこの戰鬪においては同大尉の戰死をはじめ金子准尉、西村伍長、諸藤、根田、錠の三上等兵は戰死、加藤中尉、佐藤少尉以下多數の負傷者を出したが、敵の遺棄死體數百を數へる程で、この戰鬪が如何に猛烈なものであつたかを物語つてゐる

投降者續出で 勞働對策考慮中

【金山にて十六日發國通】松江附近の殘敵投降者は十四日までにすでに四千あまりに達しなほ續出の模樣なので、わが方は道路修理その他適當の勞働に服せしむべく目下考究中である

各地戰況（十六日朝）

▲津浦線方面 濟南城攻略の師は進み、福榮部隊は十五日濟南を去る四里の地點晏城を占領、また左翼部隊もすでに濟陽を攻略し一氣に濟南側面を衝かんとし、全軍は濟南城を對岸指呼のうちに望んで意氣衝天

▲京漢線方面 二十九軍潰走兵を河北、河南、山東省境に誇る大濕地帶に追込んだ皇軍は、連日これを潰滅掃蕩中にして十五日正午廣平東北十里の邱縣に入城した

▲上海方面 支那軍が所謂ヒンデンブルグ・ラインと誇稱した常熟、崑山、蘇州、嘉興の線も十五日朝まづ崑山より崩れ立ち、常熟もまた佐藤、高橋兩部隊の猛撃の前に潰え、陸海空軍の隼隊も終日地上部隊の作戰に協力して潰走兵の頭上に爆彈の雨を降らした

灤口鎮退却の 敵大部隊を猛爆

砲兵陣地も粉碎す

【〇〇十六日發國通】十五日わが中平部隊の精鋭〇〇機は朝來黄河々畔の八里庄（灤口鎮東方四キロ）を占據せる本川部隊に協力すべく十四日に引續き灤口鎮及び附近を退却中の敵大部隊に對し猛撃を加へこれに徹底的損害を與へたが、同〇〇機はなほも南岸一帶に構築しありし堅固なる敵砲兵陣地に反復爆撃を行ひ完全に粉碎してこれに大打撃を與へた、灤口鎮は濟南北方三キロの地點に位し軍事、交通の要點で、黄河の大鐵橋を控へ山東軍は該鐵橋を中心とする黄河南岸一帶に堅固なる砲兵陣地を構築しわが軍の進撃を阻止せんとしてゐる

黄河南岸へ敗走

【〇〇十五日發國通】韓復榘麾下の精鋭曹福林（廿九師）及び宋哲元（廿九軍）李漢章（七十四師）の大部隊は、商河、臨邑、惠民及び慶雲の線に兵を配備しさらに北上、德州奪回作戰の擧に出でんとしたが、わが軍は忽ちこれを撃破し、着々戰果を收め十三日早くも臨邑、商河、高唐の敵堅陣を席卷し、石田部隊の拔打的奇襲は十四日早曉大黄河南北兩岸を連結する該河北岸の要衝濟陽を占據し、各部隊とも引續き進撃中である、一方〇〇根據地にあるわが陸の荒鷲もこれに呼應して遺憾なく效力を發揮しつゝあり、中平部隊の連日敢行される猛烈な爆撃と併行して行はれる低空偵察によれば、黄河南岸へとなだれを打つて後退する敗走兵は既に疲勞その極に達し武裝をもかなぐり捨てんばかりで身の安全をのみ顧つて田畑の畦道を退却する敵兵は初冬の枯れ果てた山野にそのうらぶれた姿を反映し敗戰のみじめさを如實に暴露してゐる

商河占領

【平原十六日發國通】石田快速部隊の一部は十四日午前九時半敵廿九師の本據商河を急襲してこれを占領したが、逃走する敵は西方より桑田部隊の挾撃に遭ひ退路を遮斷され今や潰滅に陷つてゐる

全支から遊離した上海財界はどうなる？

在上海四銀行首腦部座談會

【上海十五日發國通】「防衛大上海」の夢は破れて上海全市は遂に皇軍の重圍に陷つた最早や上海—奥地間の物資ならびに資金の聯絡は完全に遮斷され上海は全支から遊離した存在となつた、政治、經濟の中心たる上海の隔離に支那にとつて重大打撃たるを免れず、これを轉機として南京政府の財政政策及び經濟情勢は一大轉換を餘儀なくされ、又隔離後の上海自體の經濟様相も著しき變化を見るべく今後の推移こそ最も重視すべきものがあらう、この重大轉機に當つてわが社は上海包圍完成の九日夜、共同租界のホテルメトロポールに上海金融界の指導的意見を代表する邦人銀行四行の首腦部の參集を乞ひ自由なる會談を主眼とするため特に匿名として座談會を催した、以下はその概要である

△上海遮斷の影響

記者 上海包圍によつて差當りどんな影響が現はれるでせうか

A 上海自體はむしろ好影響を受けると思はれる、黄浦江の航行は今より旺んになつて上海で需要する物資はどん／＼入つて來るでせう尤も通貨不安から一方に換物運動が起つて物價は騰るだらうが

C 奥地は今遮斷されたからといつて支那の樣な程度の低い國だから急に困ることは無いでせう、殊に農業國だから

B 文明國と違つて耐久力は相當あらうが、假令今年が豐作だからといつても今のやうに金融が杜絶し交通が破壞されてゐては農民の懐ろが樂で持久力が大きいとは一概にいへないと思ふ、支那には「永久飢饉」といふ言葉さへある位ひだから昨年あたりの豐作景氣は上海の金融界が奥地に投資して居て聯絡があつたからで今日の情勢は全く違ふ

D 政府はもう上海から金を搾り取る途がなくなつて弱るだらう、奥地から上海への投下資本は消滅或は大打撃を受けて資本の引上げも出來なくなつてゐる、こんな狀態では政府の唯一の頼みとする救國公債ももはや駄目でせう

記者 五億元の救國公債はどれ位ひ集つて居るでせう

B 或買辦の話しに救國公債を自分の財產額に應じて二十萬元無理に引受けさせられたが現金はまだ一文も拂つて居ないと言つてました これなんかは上海がこんな狀態になつたら結局拂はずに逃げられるのでせう、こんな調子だから年末迄に二億元も集ればいゝ方でせう

C 政府は事變の始まる前頃から上海にある資金を極力奥地へ移さうとしたが仲々思ふやうに行かなかつたらしいですね

D 最近南京政府は頻りに國内に散在してゐる地金類の蒐集を始めて居ると言ふことですが、これからはどうしても今迄のやり方ではやつて行けないから段々財產沒收とか其他種々の赤色がかつた過激な手段を採ることになつて行くのではないでせうか

記者 さうすると私財提供とか言つたやうな支那の國民性と最も相反したことが行はれるやうになりますか

D さうするより外に道がないでせう、奥地では既に相當やつてゐるのではないでせうか

△爲替は意味なし

記者 爲替はどうなるでせう

A 奥地逃避のキャッシュや預金の拂戻し制限で却つて民間の私藏紙幣が殖えて居るのが戰争が終れば上海へ流れ込んで來るでせうから その時が相當危險でせう、然しそれとても爲替崩落と言つたやうなことは起らないと思ふ

C 現在の上海のデフレ狀態はさう何時までも續けられないでせう、半年も經てばインフレは防止出來なくなるでせう

B 上海の爲替相場はもう問題にしなくても良いと思ふ 事變が起れば支那は經濟的に大打撃を受けて爲替は間もなく崩れるだらうと思つてゐたのが、案外強いので驚いてゐるといふ意見をよく聞かされるが、既に支那全體から遊離した上海爲替は本來の意味を失つてゐるもはや支那の經濟力を反映したものではない、從つて上海爲替のみで支那の通貨を圖るのは間違つてゐる、今後は支那經濟の動きをみるためには上海及び上海爲替から絶縁された奥地の物價に注目すべきでせう

記者 一部では英國が自國の紙幣若しくは香港ダラーをこゝで旺んに流通さして英國の經濟勢力を絶對的なものとしやうと狙つてゐるといふことも傳へられてゐるますが、そんなことが出來ませうか

A もしそんなことをしたら後で支那は英國をひどく恨むでせう、その時の英支關係の惡化を考へれば英國はそんな馬鹿なことはしないと思ふ、又我國としても默つてはゐない

記者 上海が南京政府から隔離された以上今後こゝの通貨をどうするかといふ問題が起つて來るでせう

B 上海に對して南京政府の行政權がもう屆かなくなつてゐるに拘らず、通貨のみが依然として南京の支配下にあるといつた今日の狀態は何時までも許さるべきではないでせう、この問題は今後の建設工作の基礎となる重大な問題で、今から充分研究しておかねばならない、支那の在外正貨の大部分がロンドンにある以上イギリスもこの問題に對しては相當有力に發言して來るでせう

△列國の容喙始まらん

記者 今度の事變でイギリスの關係はどうでせう

C 日本側とは、事毎に突張りあつたやうですね

A 今度の事變で一番心配してゐるのは英國でせう、對支投資の大部分を占めてゐる鐵道は破壞されて鐵道收入は皆無となり、その他產業資本のリターンもなくなり、貿易は阻止され相當の打撃を蒙つてゐる、既に英國の勢力は可成り後退してゐる

D 外人側は今までは安全感のみを求めて何も言はなかつたが、漸く上海の安全性も恢復されたからこれからそろ／＼日本側に註文をつけて來るでせう

B わが國が上海攻略戰に腐心してゐる間にイギリスは既に後のことを考へてゐる 去る五日のイギリス下院で外務次官が保守黨の一議員の質問に答へて「支那は列國の援助なくしては復興出來ないさうしてその援助は公開されたものでなければならない」と言つてゐます

C その議員はサクラでせう

B おそらくさうでせう、それだけに一層イギリスが計畫的に表明したものとして用意の程が覗へる

C 結局リットン報告の方策を考へて居るのですね

D 英國の被害も大きいが我國の長江商權も相當打撃を受けましたね、この恢復は仲々大變でせう、殊に奥地の漢口等は事變が解決しても當分は絶望でせう

A 我國はいよ／＼これから腰を据へて悠つくり善後處置を考へて行かねばならない

△戰争はこれから

記者 支那の長期抵抗は二年は續けられると事變前から支那の財界の連中が言つて居ましたが、こんな狀態では精々一年位ではないでせうか

B 赤化すればもつと續く、内地では支那が敗けて蔣介石が沒落したら再び軍閥割據の時代を現出するやうに考へてゐる人が大分あるやうだが、支那の行く途は赤化か植民地化の二つよりないと思ふ

C 赤化するには組織が要る支那にはそれがない

D 英國は支那の赤化することを恐れてゐないと言つては少し言ひ過ぎるが少くとも過大評價してゐない 日本の勢力が支那で大きくなるよりは赤色がかつた支那と手を握る方を喜ぶだらう

A 宋子文が先日「上海が陷落した時に新たな戰争が始まる」と言つてゐますが、寔に意味深長な言葉で、日本としても戰争はこれからだといふ覺悟をもつて臨まねばならないでせう

九國會議 宣言案採擇

【ブラッセル十五日發國通】九國條約全體會議は十五日午後五時開會、直ちに宣言案の表決に入つた、劈頭イタリー代表アルドロバンディ・マレスコッチ伯は

イタリー政府はかゝる宣言が何等紛争解決に資するところなきのみならず却つて重大なる紛糾を招來するものと思惟しこれによつて惹起さるべき事態に對し責任を蒙ることを欲しない、從つて斷乎として宣言案に反對する、と同時にイタリー政府は日支紛争の今後の段階に關しては態度を留保する

と述べ敢然反對を表明した、ついでスウェーデン代表クスタフド・ダルデ氏は

會議の調停の努力が奏效しなかつたことは寔に遺憾に堪へない、スウェーデンは他の若干國の如く極東に重大利害はもたぬから表決には棄權する

と述べ、ノールウェー、デンマーク兩國代表もこれと同樣の發言をなし

會議が今後調停に成功せんことを希望する

と附加して今後會議には出席しない旨示唆した、かくて反對一、棄權三をもつて宣言案は採擇された、會議は僅か十五分にして終り、來る廿二日再開することゝして午後五時十五分散會した

米臨時議會開會 ル大統領教書を送る

【ワシントン十五日發國通】米國臨時議會は十五日正午開會されル大統領は教書を送つたが、その要旨は次の通り

一、吾人が直ちに着手すべき仕事は民間資金の運用を活潑ならしめ就職率を增加することである、民間事業は政府と協力して一九三七年當初よりも產業界の活動を旺んならしめかくて豫算の均衡を圖らねばならぬ

一、議會に對し生產事業を奬勵するため不當な租税を廢止することを勸告すると同時に農產物の收穫統制、勞働時間、行政機構の改革、國營資源の開發計畫などに關する立法を至急行はんことを要請する

なほ教書の内容は全く國内問題に限られ極東問題には全然觸れず外交界の一部を痛く失望させてゐる

日獨の聯盟復歸希望

聯盟協會長談

【ワシントン十四日發國通】英國國際聯盟協會長ロバアト・セシル卿はル大統領の招待に應じホワイトハウスで週末を過してゐるが、十四日新聞記者團を引見して極東の戰局につき語る

ブラッセル會議では日支戰争を中止させることは難しい、日本は第三者の介入を排撃してゐるし、支那は日本軍の撤收を和平の前提條件としてゐるからだ、國際聯盟は戰争防止の機關としての機能を發揮するためには出來るだけ多くの國を糾合せねばならぬ、この意味において日獨兩國の聯盟復歸、イタリーの積極的協力こそは尤も望ましい

人事往來

着京

▲寬中靜雄氏（南滿大興合名）十五日來京國都ホテル
▲岩重達三郎氏（會社員）同
▲大島鐵之輔氏（三協公司）同
▲永野間榮次氏（同）同
▲若林半氏（漁業）同
▲村田米憲氏（會社員）同
▲高梨小一郎氏（同）同
▲中島信太郎氏（圖們商工會議所會頭）同向陽ホテル
▲久永吉雄氏（滿鐵社員）同國際ホテル
▲渡邊未吉（靜岡物產所長）同
▲伊藤文男氏（國際運輸）同
▲有本俊夫氏（滿鐵社員）同
▲堀江成一氏（會社員）同都ホテル
▲有安輝男氏（國際運輸）同新京ホテル
▲木村繁夫氏（滿洲水產）同
▲松井喬介氏（官吏）同蓬萊ホテル
▲小里嘉明氏（同）同
▲小見伊三郎氏（同）同
▲宮副義智氏（三和ゴム）同
▲鈴木時次郎氏（滿鐵社員）同富士屋旅館
▲渡邊政雄氏（官吏）同
▲根々木正男氏（請負業）十五日來京帝都ホテル
▲今村佐太郎氏（高岡組員）同

出發

▲大島貫一氏 十五日大連へ
▲黑瀨弘恵氏 奉天へ
▲水内忠氏 同
▲篠田信二氏 同
▲板橋菊松氏 同
▲太田利三郎氏 同
▲仲野篤成氏 同
▲靑山豫藏氏 吉林へ
▲加藤明氏 哈市へ

その日く

上に天堂あり下に蘇杭ありの諺、いま何と悲哀感でひゞくことか □

すでに南京も指呼の間にある、動搖混亂の樣おもひやるべし □

戰ひは濟南に迫りゐたりけり、歌人の感慨がまた新たにされる □

獨逸との經濟的提携更に一步を進めた、片手のばして建設の進展を祝福するか □

國民精神作興週間は終る、但し國民精神作興の要はなほつゞく

見よ國都に現れた 銃後愛國の熱誠

愛國公債羽が生へて飛ぶやう ◇……忽ち賣れ盡す

支那事變の三分半利國債は十六日一齊に賣出しを開始した新京中央郵便局では午前十時賣出しを開始すると共に買受者殺到割當の八千圓の國債は瞬く間に賣切れとなりなほあとから〳〵と詰めかけ中には五百圓券十枚を欲しいと申出る者があるなど愛國熱と銃後國民の餘裕しやく〳〵たる經濟力を如實に物語つてゐた、なほ市內郵便局所も同樣賣出し開始と同時に忽ち賣切れとなつた、新京中央局其他の賣揚は左の如くである(寫眞は中央局の國債賣出し)

▲中央郵便局五百圓券二枚、百圓券二十枚、五十圓券八十枚、二十五圓券四十枚

▲八島局百圓券一枚、五十圓券十枚、二十五圓券六枚

▲三笠局五十圓券十枚、二十五圓券十枚

治廢事務協議

十五日午後一時より首都警察廳司法科にて新京署土師、塔野兩警部補、領警署鵜木警部、高柳警部補、本廳からは司法關係各股長、次席が出席し治廢後に於ける種々の問題について協議

一、未決書類の引繼

二、檢證の方法

三、事務分掌

に關し隔意なき意見を交換し午後四時終了した

西廣場小學校 開校こゝに十二年 記念祝賀音樂會 ピアノも買つて萬々歳

西廣場小學校開校第十二周年記念日祝賀音樂會は新たに購入したピアノの披露を兼ねて十六日正午より西廣場滿鐵倶樂部において開催された、定刻多數父兄は愛兒の晴れの姿を見ようと續々來場、瀨川校長の開會の辭について第一部開始三年一、二組の齊唱「汽車」より順次プログラムを追つて進行二年二組鈴木久美子さんの獨唱「お月さん」「青い目の人形」は滿場を感動させて先生一同の合唱「高嶺」「眠りの精」で第一部を終了した、十分間休憩の後再開第二部に移り次々と移る變化の妙に平素の成績を見事に現して午後四時閉會、父兄と兒童相連れて口にその日の出來を批評しながら歸途についた(寫眞は音樂會で)

持する暴動不審の男を發見本署に連行嚴重追窮の結果、右は奉天省復縣生れ劉永甚(三三)で去月一日滿鐵支社車庫

孝子廟を種に詐欺を働く

十五日午後十時頃新京署谷本刑事が市內旅館臨檢を實施中入船町四丁目二七、遼東棧に於て滿鐵新京支社領收印を所係ボーイを馘首され生活に窮して領收印鑑を僞造の上、二道河子、南新京、大房身方面一帶滿洲人農民の無智に乘じ「大同廣場に孝子廟を建設するから」と寄附を强要して百三十餘名より百二十圓を蒐集の上遊興に費消せる旨自白した、餘罪ある見込みで引續き取調べ中である

明朝傷病兵來京

白衣の勇士二十八名奉天より十六日午前八時多數の市民に出迎へられて新京驛着直ちに新京陸軍病院に入つた、尙明十七日午前九時四十二分更に二十八名四平街より來京する

木下郵便局長 滿洲國入り 後任に小島榮次郎氏

新京中央郵便局長木下初男氏は十五日附勇退して滿洲國入りをなす事に決定後任には關東遞信副事務官大連貯金管理所長小島榮次郎氏が着任する

木下氏は昭和十一年七月卅日奉天郵便局長から轉任以來一年三ヶ月外に對しては郵便集配事務の敏速化、窓口事務の改善など國都の郵便局としての面目を一新し內にありては人情局長として部下の統制よろしきを得法權撤廢前の複雜なる事務を遺憾なく處理するなどその敏腕を謳はれてゐただけに各方面から惜まれてゐる、發令をうけた局長は十六日局長室で感慨無量の面持ちで語る

在任僅かに一年餘り其間全局員が私の無理を聞いてよくやつてくれた事は非常に愉快でした、法權撤廢前の仕事は大體一段落といふところまで漕ぎつけたがまだやりたいことはいろ〳〵ありそれが心殘りです、いづれ新京に留ることになるだらうと思ふが將來とも滿洲國のために微力をつくす覺悟です、何卒よろしくお願ひ致します(寫眞は惜まれて去る木下局長)

藤島警視去り 沖田署長來る 治廢に備へ關東局待機の姿勢

警察權移讓に備へて十五日發令を見た關東局警察官異動に於て藤島新京署長は依願免本官となり來る日の滿洲國入りを待機し後任として警務部警務課より沖田金三郎警視榮轉したが新舊兩署長の事務引繼ぎ並に署員に對する舊署長よりの別離の言葉新署長の着任の辭は夫々十六日午前十時半同署講堂に於て行はれた

在任七ヶ月の藤島署長は滿洲警察界稀に見る秀才として知られ昨秋の安奉線匪賊大討伐の功により旭六、及警察官の最高名譽たる功勞章を授與せられた所謂功成り名遂げた人で大新京署長として多大の功績を殘し勇退は惜しまれてゐる

在任期間短かつたため充分の仕事の出來なかつたことは甚だ遺憾とし申譯けないと思つてゐる、在任中は明朗新京建設を目的として警察內部は勿論外部に對し努め來たが市民の期待に添ふことが出來なかつた、今別れるに當つて署員に對し言ふべき言葉は只移讓後に於ても培はれた日本警察精神を以て十分に働いてもらひたいと思ひこれを念願としてゐる

と語つた、新任沖田署長は監察官警務課勤務として滿洲事變に於ける警察官の功勞調查と行賞事務に從事せる人で、昭和十年八月三千名以上の警察官第一回及過般の第二回論功行賞の發表を見たるは氏の努力によるものであつた、極めて圓熟せる人格の所有者である

治外法權撤廢後の陣容を備へ大乘的見地から滿洲國のために大いに働くやうにと當署には優秀警察官が多いのでこの人達の共力によつて附屬地警察の完備を致さうと思ふ

關東局異動

關東局警察官異動朝刊既報以下左の通りである

任警視 警部 西內貞治(奉天)
奉天警察署勤務を命す
同 岩井鐵吉(普蘭店)
奉天警察署勤務を命す
同 飛田力浩(金州)
補普蘭店警察署長
同 菅沼正風(大連)
補金州警察署長
同 士田久市(蘇家屯)
奉天警察署勤務を命す
補錦州領事館警察署長 警部補 末崎隆造(營口)
任警部
營口警察署勤務を命す
同 渡邊惟憲(皮子窩)
任警部
安東警察署勤務を命す
補安東領事館警察署莊河分署長 巡查部長 岡元彥光(四平街)
任警部補
四平街警察署勤務を命す 巡查部長 松尾菊松(遼陽)
任警部補
遼陽警察署勤務を命す
同 石田眞宗(奉天)
任警部補
奉天警察署勤務を命す
同 山田輝幸(安東)
任警部補
安東警察署勤務を命す

澎然蒐る赤誠 遂に五萬袋突破 日滿軍警慰問袋募集締切り

國防婦人會新京支部、滿洲國國防婦女會首都支部、協和會首都本部、特別市公署、聯合町內會の五團體で募集中であつた日滿軍警慰問袋は十五日を以て締切つたが、各方面よりの熱誠は遂に豫定數五萬袋を突破して目下各事務所において整理中である整理濟の分で既報後の主なるものは滿鐵新京支社の四百四十二袋と現金六百八十三圓、滿洲國官吏消費組合の百九十八袋と五十二圓、國婦關東局分會の三百五十袋、滿洲採金會社の百二十袋、新京郵政管理局の十三袋と九十八圓八十錢、中央銀行の二十袋と八百四十六圓、東新京鐵路局の二十袋と七十五圓、郵政總局の八十九圓、協和會大經路分會の百五十五圓、同長通路分會の五百三十五袋等である

國防婦人、婦女兩會員は更に現金で集つた分を慰問袋に作成する爲直ちに材料購入をして、全市女性を動員して其の作成に當る事となり全部の整理を終るのは本月下旬の豫定である、荷造用の木箱は寶山百貨店等より寄附申込があつたが其の後三中井百貨店、滿洲國官吏消費組合よりも申出があつて係員を感激させてゐる、荷造りは大經路兩級小學校において各會員總出動で當ることとなつてゐる【寫眞は婦女會員の活躍】

協和工業 幹部來社

奉天西區北二路に設立された協和工業股份有限公司專務董事吉崎長之輔向常務董事王錫廷兩氏は十六日挨拶に來社

消ゆる新京領警兩署今昔物語り(四)

長春轉勤と聞けば "何かやつたな" 言はゞ島流しの如く見られた

時代と思想の趨勢に從ひ大正八年四月十一日都督府は廢せられ代ふるに關東廳を以てした、この改正要點は民政部と陸軍部と全然分離したと言ふことで即ち民政部は關東廳となり陸軍部は關東軍となつた隨つて從來の憲警合同制は廢せられた、然し

文化の進運と

社會の複雜化に伴つて警察制度も幾度か變轉したが、大正三年十二月二十五日の勅令による官制改正によつて、從來警務署は警察署と呼ぶ名稱の變更があつた、つれて長春警務署は長春警察署と改稱されたのである、而して長春公主嶺がそれ〳〵本署、支署と主客轉倒して以來公主嶺支署の管轄に屬してゐた四平街が漸次特産物の集散地と發展し、殊に四鄭鐵道の開通によつて益々其重要性が増大し大正五年八月十日四平街警務支署を設置し公主嶺支署と共に長春警務署の支配下に置かれるやうになつたが、兩地の發展と共に大正十四年三月十五日先づ四平街支署は警務署に昇格翌十五年三月廿八日さらに公主嶺支署は警務署に昇格、同年四月一日それ〳〵同署より分離して名實共に一本立の警察署となつた、かくの如く附屬地の日々隆々發展に伴つて警察また充實強化されて來たが大正十三年長春警務署を長春警察署と改稱より時代は流れて時移り星變り昭和六年九月十八日我等の記憶に尚新たなる柳條湖の銃聲一發即ち滿洲事變勃發は吾が大陸政策に一轉機を劃するに至つた、これが契機に當地方には兵匪の跳梁甚だしく殊に范家屯附近背後地等の關係で匪賊の出沒するもの多く

滿鐵線も危險

に瀕する狀況であつたのでこれが治安確保のため警備力の充實を期する必要を生ずるに至り昭和七年七月十二日新たに范家屯警察署が設置せられ長春署より分離、南新京以南を分割したのであるが、遡つて同年一月十五日滿洲建國の功成りその國都長春に定められるやその名稱も國都にふさはしき新京と改稱、過去七ヶ年の思ひ出を殘す長春警察署はこゝに新京警察署と改められるに至つた

×

かくして新時代の生々たる息吹きに生れ出た新京警察署ではあるが、この前身所謂長春警察署時代は在留市民には忘れ難い數々の秘事を殘すものであらうと共にまた邊境の護りとして同警察署また受難史に色どられたるものでもあつた、人の語るところによれば當時警察官にして長春警察署に轉勤だと言へば誰しも『ハア何かやつたな』と合點したものであつたとか、一般にさうした觀念を持つてゐたものであつて、こと程左樣に他警察とは異なる特異性があつたと言ふ、即ち當時長春と言へば直ちに匪賊かとうなづかれる程昔から匪賊に緣の深い土地であつた、事變前までは殆んど毎年警察官から之等の

八代署長 南亨氏

匪賊の犠牲者

を出さぬことはなかつた程兇害を受けてゐる、この匪賊の跳梁には種々の事由もあつたが、古來馬賊の巣窟として世に知られてゐた吉林に近接して居たのも大きな事由の一つであり、また日露戰爭前露國が東支鐵道を支配して居た當時に露官憲は北滿並に沿海州一帶に巣喰ふ支那人不良、浮浪の徒輩を捕へてこれを一應ハルビンに集め毎月五回乃至十回に亘りこれを寬城子に南送し支那官憲に引渡したのである、支那官憲は一應引取るも處分の方法に窮し全部放還するのが通例であつた、而してその數は一ヶ年に五千人以上に達したと言ふ、かくして放還された不良徒輩は翌日から直ちにパンを求むる途を講ずる必要から勢ひ不良性を發揮して出來合の强盜をやり或は本場の匪賊の群に投ずることになつてその數は年々増加すると言ふ狀況であつたのである、かゝる點は長春警察署時代の特異性とされてゐるものであるが一方管下の治安確立上署員が如何に困難を感じたかまた騒はれる一つのものであらう

×

以上の如く眞に邊境の護りとして任じ來たつた關東廳管下となる長春警察署時代の署長は歴代署長中六ヶ年半と言ふ長き在任の橋本警視に續いて大正十一年九月着任南亨警視(在任一年)大正十二年七月着任加藤好晴警視(在任十一ヶ月)大正十二年十二月着任水野柳治警視(在任一年三月)大正十三年十二月着任峰岸安太郎警視(在任四年半—在任中長春警察署と改稱)昭和三年六月着任中尾大次郎警視(在任八ヶ月)昭和四年三月着任石井金次郎警視(在任一年)昭和五年三月着任銃聲一發—滿洲事變勃發に至る約八ヶ年の間署長また三名の更迭あつた、即ち

昭和三年六月着任中尾大次郎警視

昭和四年三月着任石井金次郎警視(在任十一ヶ月)

昭和五年三月武波壽治警視(在任二年)

以上八名の更迭あつて武波警視在任中昭和七年一月十五日改稱後の新京警察署長となる

その間管內附屬地人口さらに一躍して昭和七年末統計の示すところによれば人口四萬七百二十九人(戶數七千二百二十八戶)である、五百餘人の一寒村二十有余年にして誰れかこの増加發展を豫想し得たものがあらう

栗野子逝去

【鎌倉國通】危篤に陷つた樞密院顧問官元フランス大使栗野愼一郎子は、十五日午後二時四十分つひに逝去した

あす(十七日)

▲赤十字デー第三日

▲結核豫防週間第三日

▲日獨伊防共協定成立慶祝大會、午後二時、協和會館

▲青年學校慰安會、午後七時商業學校

◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲八・〇〇義太夫「判官切腹の段」(東京)豐竹駒太夫外 ▲八・四〇講談(東京) ▲九・〇五歌謠曲(東京)日本ビクター管絃樂團外

演藝映畫

「スパイ戰線を衝く」弘報處が推薦
十八日より帝都キネマ封切

來る十八日より帝都キネマで封切されるドイツ・ウーファ映畫會社製作、滿洲映畫協會推奬の映畫「スパイ戰線を衝く」は國民の教育資料として適切なものと認められ今回總務廳弘報處の第一回の推薦映畫として指定された、同映畫は日本においても內閣情報部の第一回の推薦映畫となつたもので、製作スタッフ及びキャストは左の如し

監督製作カール・リッター　原案W・ヘルツリーブ、H・ワグナー、脚色レオンハルト・フユルスト、撮影ギュンター・アンデルス　主演者ウイリー・ヒルゲル、リダ・バーロヴァ、テオドル・ロース、新進イレーネ・フォン・マイエンドルフ

松竹二番線
けふからの豊樂劇場

豊樂劇場十六日よりの番組は松竹再映左記二本立である

△松竹京都「毆られた河內山」市川右太衛門演ずるところの河內山宗俊仁俠篇・松平侯屋敷から娘を救出する例の件りをクライマックスに怪浪士金子市之亟の出現までが興味深く收められてある、尾上榮五郎、突貫小僧などが特別出演、衣笠貞之助の監督作品である

△同大船「入婿合戰」川崎弘子、高杉早苗、小林十九二、大山健二の主演する新婚明朗篇、野村浩將監督の娛樂品

新興東京年內封切陣强化

新興東京では、豊富なる新スターを擁し、所內各機能の活潑なる積極化とによつて、己に着々明年度のプランを確立今や全く一切の準備を完了製作に乘出したが、先づ本年度に於ける物凄きスタートダッシュの勢ひを驅つて、本年掉尾の映畫界制覇のゴールに突進すべく、堂々の豪華陣を張りめぐらして年度內封切陣の眞價を發揮するプランの下に暫く正月物プランの發表を極秘に付し、一意專心颯爽と左の諸作品の精力的完成へ邁進することになつた、尚年末に際しての大作力作の封切取行は松竹に於て既に毎年實行し異常な好成績を擧げてゐるもので新興としても地方館封切に廻るべきこれら年內封切映畫には正月作品ラインアップ同樣に主力を注ぎ全國新興全面的の强化陣を張らんとするものである

▽「母よ安らかに」田中重雄監督、如月敏原作脚色、二宮義曉撮影、山路ふみ子、高野由美、黑田達夫主演

▽「呼子鳥」(娘時代)曾根千晴監督、加藤武雄原作、陶山密脚色、古泉勝男撮影、河津清三郎、平井岐代子、淡島みどり主演

▽「庭の千草」鈴木重吉監督、如月敏原作脚色、靑島順一郎撮影、築地まゆみ、渡邊はま子、佐藤勇、生方壯兒主演

▽「呼子鳥」(母の時代)久松靜兒監督、スタッフ、出演者(娘時代)に同じ

▽「白き手の人々」西鐵平監督、吉屋信子原作、畑本秋一脚色、鷲田誠撮影、高野由美、大內弘、眞山くみ子主演

▽「現代の英雄」田中重雄監督、菊池寛原作、畑本秋一脚色、二宮義曉撮影、立松晃、白樺小夜子、志賀曉子主演

▽「鐵拳淚あり」伊奈精一監督、陶山密原作脚色、中井朝一撮影、河津清三郎、眞山くみ子、白樺小夜子主演

限りなき前進

△日活多摩川△「人生劇場」「裸の町」でわれわれの前にいゝ仕事を見せてくれた內田吐夢と八木保太郎が、小津安二郎の原作を得て製作した作品、小杉勇、江川宇禮雄、轟夕起子の三人を主要人物として廿四年の年月を孜々として勤めあげた會社員野々宮保吉が、悲しくも夢に描いた上役の豪奢な生活、專務、重役となつて狂態を演ずる會社員の姿に、弱い小市民の憧憬が可笑しくも又物悲しく語られ、吐夢の力作として確かに期待出來る作品らしい、新京キネマ十八日封切

さぼてん

先日放送してその美聲を紹介した千鳥の鯉音姐さんが或る日向ひのキャピタルに現れて盛に踊つてゐましたが、その中に興に乘つてタンゴバンドにのぼりお得意の「北滿の空へ」「艦隊節」の二曲を歌ひ滿場をヤンヤと言はせました▼何時もベチヤクチヤしやべるダンサー連も此の時ばかりは踊りながら靜かに耳をすましてゐましたが江川綾子孃だけは彼女の癖を出して舌打で拍子をとりながら歌に合せてゐました▼新京會館のクヰンであつたモヤシ福田和子孃がモンテに再登場した裏には悲しき哀戀詩が有るさうです感想を聞くと眼を伏せて「今の私には感情よりも生活が第一です」と答へました▼そして「お友達の新京會館の小林光ちやんが今度豊樂路にグーケと稱するバーを開きますから宜しく」と淚ぐましい友情を示しました

雜音

豊樂劇場寫眞替り、松竹二番二本「河內山」の方はちと古いがプリントさへひどいものではなかつたら見ごたへある編成である▼新京キネマ十八日よりの番組は內田吐夢の「限りなき前進」と月形の「血祭三代記」帝キネは「スパイ戰線を衝く」と「血路」▼長春座は十七日から「進軍の歌」と「からくり女庭訓」次いで廿二日から長二郎と田中絹代の「番町皿屋敷」シーズンも今が最高潮、來月に入れば慌しさが先きに立つ

水曜　戊申　赤口　收　箕宿　舊十月十五日　十一月十七日

●一白の人　骨折りに倍する利得あるべく眞面目に進め申と辛と癸が吉
●二黑の人　氣運上乘の日諸事進出して功果は多大なり丁と庚と亥が吉
●三碧の人　小人に操縱せられて迷惑を生ず交際に注意乙と辛と癸が吉
●四綠の人　不可抗力の災禍に罹る事あり外出殊に注意甲と辛と癸が吉
●五黃の人　內外の親交を深め立身出世の喜びある吉日丁と庚と辛が吉
●六白の人　自己の才能を充分に發揮し重用せらるゝ日丁と辛と丑が吉
●七赤の人　强敵前後に迫る之を切拔けんは容易ならず丁と癸と丑が吉
●八白の人　萬事意に叶ひて進展を遂げ資財增殖すべし庚と辛と亥が吉
●九紫の人　勞苦多大にして衰兆を呈す本業を守るが吉乙と丁と壬が吉

滿鐵の北支開發案
鐵道、炭礦等經營
松岡總裁近く東上中央に説明

北支經濟開發に關して滿鐵では過般來數次に亘る重役會議を經て決定を見たので松岡滿鐵總裁は近く北支擔當社員を帶同上京の上中央にこれが説明をなすこととなつた、右滿鐵案骨子は北支の鐵道、炭礦を基幹としてこれに附隨する事業を滿鐵に於て經營せんとするものである

重工業會社の使命に協力す
＝松岡總裁歸連談＝

赴京中の松岡滿鐵總裁は中西理事、八辻秘書役を帶同、十五日午後二時卅分着列車で奉天より歸任したが、車中松岡總裁は大要左の如く語つた

今度の新京行は重工業關係滿鐵傍系株の滿洲國への讓渡問題で、滿洲國ならびに新京當局と種々協議したが滿鐵として考へてをつた案も新京で考へてゐる案とさう大した開きはなかつた、その內容については一切自分の口から話せぬが、昭和製鋼所の株は約半分讓渡することは事實だ、株の評價については株主のことも考へねばならぬので愼重に妥當な評價をしなくてはならぬ、これは將來株價の評價委員會でも設けて充分研究せねばならぬ、これについては滿洲國ならびに新京當局でも充分考慮されるものと信ずる、重工業會社が國策として出來た以上は滿鐵はこれに充分協力して同社の發展を考へねばならぬので將來とも重工業關係の滿鐵社員は出來るだけ多くこの會社に送り、その使命達成に協力するつもりだ、北支の經濟關係についても去る八月松岡個人としての私案を中央に提出したが、滿鐵案といふものも重要となつたので、最近數回重役會議を開いてすでに滿鐵案を決定した、この案はもう當局に行つてゐるかも知れない、いよ〳〵鐵道だけについてはいへないが何處にやらせるかといふ問題はもうない筈だ、これを何處にやらせるかといふ問題は、その他についてはいへないが將來の傍系會社の株開放はすでに社是で決定してゐるが、將來は抑制して行つた傍系株の配當などについてはもう充分考へるつもりで、この傍系書類は自分の手許まで來てゐるのでこれから研究するつもりだ、東京へはいつ行くかわからぬが俺のことだから明日立つかも知れないよ

稅務署移讓
打合せ會議開催

滿鐵附屬地稅務署の滿洲國移讓に關する日滿合同現地打合せ會議は治廢並びに行政權移讓實施を目睫に控へた十五日午前十時奉天稅捐局會議室に於て開催、經濟部より佐藤事務官、關東局側堀川事務官、現地滿洲國側より奉天、吉林兩稅務監督署正副署長以下各科長十七名、稅捐局副局長、關東局側新京、奉天、營口、安東各稅務署長以下各科長出張所長等四十餘名出席、附屬地稅務署移讓に關する準備要項の説明その他各地提出希望事項の審議を行ひ午後四時過ぎ第一日を終つた、なほ十六日は日滿兩國側よりの提出協議事項につき協議する筈

新東、日產等
何れも反騰

【東京國通】戰局はいよ〳〵急激に進展し、上海戰線は破竹の勢をもつて進擊を傳へられ北支戰線も濟南に進攻を報ぜられ久振りに戰捷氣分にひたつて證據金引下げも好感されて新東は地場目先筋の踏上げに百五十二圓摑みに反騰し雜株も一、二圓乃至三、五十錢上放れ賣込みの反動と當限の先行見越しがついたところから人絹株の反撥をはじめ概ね引締つた、日產の外資誘導說は一般的の好材料として好感を持たれた

滿洲國に於ける
產金獎勵對策
治安の整備が刻下の急務

滿洲における產金事業は概ね設備期乃至探鑛期の域を脱せず、一部漸く操業期に入つた程度であるから產金獎勵策も日本及朝鮮のそれと自ら趣を異にする點あり既に實行に移つてゐる諸方策を見れば

イ、金鑛の調查、探鑛

滿洲の金鑛は老朽せる日本內地の金鑛に較ぶれば處女地といふも過言でなく、六十億圓といはるゝ埋藏量に對し現在採掘中のものは未だ九牛の一毛に過ぎず、從つて日本內地では貧鑛助成に力を注ぐに反し、滿洲では新金鑛の調查採掘こそ最も緊急を要する問題である殊に砂金は山金に比し、壽命極めて短く、普通一、二年にして三年も盛況を持續することは稀有とされてゐるため、絕えず新しい鑛區の發見に努力せねばならない、滿洲採金會社では多額の費用を投じ、多數の調查員を派して探鑛調查を行ひ且砂金地發見者には獎勵金交付規定を設け、會社事業地域內において砂金地を發見せる者には獎勵金を交付してゐる、朝鮮では豫期以上の好成績を示し、日本においても近くこれを實施するやに傳へられてゐるが、滿洲においても須く探鑛補助金交付制度を設け積極的に探鑛を獎勵する必要がある

ロ、企業者に對する技術的指導並に資金の融通

滿洲採金會社は統制鑛區に對し技術並に經營の指導援助をなし、必要に應じて資金の融通を行つてゐるが、當局としては一般產金業者に對してもこれと同樣の指導援助をなし、更に進んで探鑛、採金に要する機械、器具等を貸與する等のことが必要である

ハ、技術員養成所設置

滿洲採金會社では今春技術員養成所を開設したが、當局としても更に大規模の養成所を設置し、大量の日人技術員を養成して技術の改良、作業の合理化等に技術的援助を與へることを考へる

ニ、鑛產稅の免除

滿洲國では金の鑛產稅を免除してゐる

ホ、金鑛業用物資の輸入稅免除

滿洲國においては金融業者が豫め政府の許可を得て金鑛業用物資を輸入するときは輸入稅を免除することゝなつた、併しながら免稅品は朝鮮における如く明示されず、その範圍も極めて限定されてゐるものゝ如く、又適用者も金鑛業者のみに限られ金精錬業者は除外されてゐるが、これは日本における產金法同樣金精錬業者にも適用し、免稅品の範圍も能ふ限り擴大する必要がある

ヘ、國立金精錬所の設置

滿洲國は奉天に國立金精錬所を設置した

ト、日本資金の誘致

滿洲における廣大なる金鑛資源の開發には日本資金の積極的進出が要望されてゐるに不拘、從來兎角逡巡せる傾きがあつたのは

（イ）滿洲における產金事業の統制方針不徹底
（ロ）滿洲における產金事業の採算關係

に起因するものゝ如く想はれる

（イ）に關しては過日滿洲採金會社の直營地域を鷗浦縣、呼瑪縣地方（黑河省）樺川縣、勃利縣、依蘭縣、寶淸縣地方（三江省）汪淸縣、和龍縣、琿春縣地方（間島省）東寧縣、寧安縣地方（濱江省）に限定し、右地域以外は一般民間の自由企業に委ね、その進出には能ふ限り技術及び金融上の助成策を講ずることゝなつた、（ロ）については滿洲は治安の不備、交通の不便等の關係上朝鮮に比し約二倍の經費がかゝるとされ、著しく日本資本の進出を阻害してゐる、從つて當局としては警備費負擔の輕減、交通機關の整備に力め採算の良化を圖ると同時に調查し治安、交通等に基く採算關係の基礎を明かにしもつて日本資本家の不安を一掃し積極的進出を促す必要がある

チ、採金移民

滿洲採金會社では二十箇年大量移民政策の線に沿ひ、滿洲拓植會社と密接な連絡のもとに本年度より採金移民計畫を行ふことゝなつた即ち北滿における農業移民が農耕機具、什器その他物資購入の資金ならびに私用貯蓄の現金取得の道無く苦惱せる現狀に鑑み、北滿における主要砂金地帶に日本の獨身青年を移住せしめ、一定期間採金に從事させ、農業へ轉向するに必要なる資金が出來れば、滿拓の計畫する農業移民地に再移住せしめるのであるが、大體移民後七、八年を經て結婚適齡期に達すれば約一千圓の資金が出來る計畫である本年度は拓務省に委囑して第一回移民七十名を募集し八月頃より黑河で作業訓練を行ふ模樣であるが、黑河地方のみでも約四萬人の採金移民を收容し得る可能性があると謂はれ、この劃期的試みは各方面より期待されてゐる

さらに今後實行すべき產金獎勵策としては左の如き方法が考慮され、滿洲國政府も順次その具體化を企圖しつゝある

イ、交通機關の整備

滿洲における交通の不便は治安の不備とゝもに滿洲產金事業の癌とまで云はれてゐる、從つて滿洲に於ても朝鮮の產金道路の如く主要產金地帶における運搬ならびに警備用道路を開設することが緊要である

ロ、金精錬所、選鑛場補助金交付制度

貧鑛に於ける金精錬所及選鑛等の設備を促進する爲め當局はこれに對し補助金を交付して貧鑛處理に對し積極的に援助する必要がある

ハ、鑛區稅の免除

滿洲では一單位鑛區（經緯一分）年三百圓の鑛區稅を賦課してゐるが、貧鑛の鑛區稅はこれを免除し、產金業者の負擔輕減を計るべきである

ニ、鐵道運賃の減免

山金は砂金と異り鑛石の運賃が巨額に上る爲產金業者の負擔過重となり、勢ひ南滿地方における山金の採掘を澁滯せしめる一因となつてゐる、朝鮮では既に金鑛石運賃の減免を行ひ、日本でもこれを實施するやに傳へられてゐるが、滿洲においても朝鮮の實績に鑑み、各地の實情を斟酌して鐵道運賃の減免を行ふことは、南滿地方の山金開發上是非共必要であらう

ホ、群小金鑛の合同慫慂

全滿における約百五十ケ所の金鑛區の內滿洲採金會社の直營鑛區四十二箇所、請負鑛區八十四箇所、統制外鑛區十一箇所、協定鑛區十箇所であるが、極少數を除き大部分は幼稚な技術と貧弱な資本を以て消極的經營をなせるに過ぎない當局はこれ等群小金鑛の合同を慫慂し、合理的經營をなさしむると同時に、これに對する技術の指導、物資の供給等を統制的に行ひ、健全なる發達を計ることが緊要であらう

ヘ、產金業者の警備費負擔の輕減

滿洲の治安は漸次良好に向ひつゝあるも未だ完成の域に達せず、金鑛は常に匪賊襲擊の目標となるため莫大の警備費を要し、一般に總經費の一割五分乃至二割を占むると謂はれてゐる、從つて滿洲では警備費が事業採算の基礎に重大なる關係を有し、大體朝鮮の二倍以上の含金量が無くては採算がとれぬとされる最大原因をなしてゐるのである

またこの治安問題は金の盜掘密賣と密接なる關係ある爲、治安の整備改善こそ刻下の急務である、當局としては速かに金鑛地帶の治安を整備するとゝもに、軍警を派して、これを警備するか、若くは警備費を補助して產金業者の負擔を輕減してやる必要があらう、また產金業者自體としても所謂武裝農業移民の如く採金從業員を或る程度武裝せしめ自己防衛の策を講ずべきであらう

滿洲に躍進する
帝國海上火災
——古き歷史と優秀の成績——

帝國海上火災保險會社は我國損害保險界の最も優秀なる保險會社で明治二十六年創立の古き歷史を有する資本金一千萬圓の會社である、昨年度末決算によると諸準備金一千百六十五萬圓を繰入れ、更に總保險契約高は四十五億三千萬圓といふ巨額に達してゐる、對外貿易及國內商取引の隆盛により、海運事業の好調繼續等で業績一段と進展を辿り、其間鋭意健實なる發展を遂げた結果、海上保險の業績は最も順調に進み即ち昨年度末に於てその保險契約金額は拾貳億七千七百六十八萬余圓で之に對する收入保險料七百四十二萬圓といふ最も優良なる成績を擧げてゐるのである、火災保險も同樣に事業の擴張と共に危險保險の選擇に充分な注意を拂つた結果契約保險金二十二億六千十萬圓を得この收入保險料は六百八十五萬余といふ尨大な數字の成績を收めてゐる、その他運送保險、雜種保險、合せて二十萬八千余圓の收入保險料を得て損保界に斷然壓倒的業績を以つて臨んでゐる

× ×

上記數字は何れも昨年期末現在であるから今期決算は殊に一段と活況のある業績が期待されるから、諸準備金に於てなほ收入保險料に於て著しく發展を豫想され來るべき第五十期決算の營業報告を期待される、滿洲に於ける同社の業況は亦格別良好を極め、大正十五年より全滿に進出、滿洲に於ては最も古き歷史を有する進出會社であつて、その契約高も全滿に於ては最大の數字を持つてゐる尙ほ同社の滿洲に於ける總收入保險料より總支拂保險金が遙かに凌駕してゐる點から見て同社が滿洲國策の一端に貢獻し滿洲開發の爲に犧牲を拂つてゐることが反面に窺はれるのである本年七月業務擴張の爲新京祝町實陽ビルに新京支店を開設し、同社の誇る盤石の營業方針は支那事變を契機に愈よ本格的活動を期待されてゐる

實業協會で
國營檢查對策を協議

明年一月一日より施行される重要特產物國營檢查に關し、大連三團體では過般當業者の要望事項十項を擧げて產業部其他關係當局者に提出、國營檢查法及び同法施行細則の修正を要求するところあつたが日滿實業協會滿洲支部では右大連側の運動と別箇に國營檢查に關する對策方針を協議する爲十五日午前十時より滿鐵支社に於て全國評議員會を開催、各地方代表二十九名其他滿鐵、新京取引所、大連三團體代表者出席のもとに

一、黃大豆檢查規格中水分に關する件
二、黃大豆檢查標準中增量に關する件
三、油房原料大豆檢查に關する件
四、檢查料に關する件
五、白眉大豆檢查に關する件
六、不合格豆粕・豆油の輸出制限に關する件

等を中心に各地代表より地方實情による取引上の摩擦につき詳細意見の開陳あり、午後四時半臨席者の退場を求め、評議員及び理事のみの委員會にて當局に陳情すべき要望事項を取纒め十六日產業部大臣全權大使、滿鐵總裁、關東州長官宛提出することになつた

朝鮮に於ける
米穀現在高

【京城國通】總督府發表＝十一月一日現在米穀現在高は總數量三十二萬五千三十三石にして產地別內譯左の如し

種別	數量
朝鮮米	三十二萬千百十九石
內地米	二百三十五石
臺灣米	二千六十三石
外國米	千六百十六石
合計	三十二萬五千三十三石

商況欄 十六日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	七磅〇志一片〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	一九片八分五
同先限	一九片一六分九
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四四留比一六分一
スチール株	五五七弗〇〇
アナコンダ株	三〇弗八分三

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	八九仙八分一
五月限	八九仙四分一
七月限	八四仙八分三

▲紐育棉花

限月	相場
現物	七仙九三
十二月限	七仙七八
一月限	七仙八一
三月限	七仙八七
五月限	七仙九二
七月限	七仙九七
十月限	八仙〇七

▲印棉

品目	相場
ブローチ	一五八留比二分一
オームラ	一四一留比二分一
ベンゴール	一三六留比四分三

▲カルカツタ麻袋

品目	相場
壽筋	二四留比一六分三
鐵筋	二一留比四分三

▲外國爲替

品目	相場
英米爲替	四弗九九仙八分七
米日爲替	二九弗一五仙
米支爲替	二九弗六五仙
英日爲替	一志二片〇〇〇
英支爲替	一志二片三分九
印日爲替	七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替

品目	相場
上海向	九六弗五〇仙
天津向	九六弗五〇仙
紐育向	二九弗八分一
倫敦向	一志二片一一

金銀市況

●上海標金　本寄 ＝　步 ＝

▲阪神爲替

品目	相場
對米 賣	二九弗〇〇
對米 買	二九弗八分一〇
對英 賣買	一志二片〇〇〇／三三分一

爲替相場

▲上海爲替

品目	相場
日本向 第一回 賣	一〇二、二五
日本向 第一回 買	一〇二、二五
倫敦向 第一回 賣買	一志三片／一六分三
紐育向 第一回 賣買	二九弗／三三分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
東新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
新鐵	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
新滿鐵	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸 ▲大阪棉花 ▲大阪人絹 ▲大阪期米 ▲橫濱生糸

品目・限月	寄付	大引
大阪綿糸 十一月限	[illegible]	[illegible]
大阪綿糸 十二月限	[illegible]	[illegible]
大阪綿糸 一月限	[illegible]	[illegible]
大阪綿糸 二月限	[illegible]	[illegible]
大阪綿糸 三月限	[illegible]	[illegible]
大阪綿糸 四月限	[illegible]	[illegible]
大阪綿糸 五月限	[illegible]	[illegible]
大阪棉花 當限	[illegible]	[illegible]
大阪棉花 先限	[illegible]	[illegible]
大阪人絹 當限	[illegible]	[illegible]
大阪人絹 先限	[illegible]	[illegible]
大阪期米 當限	[illegible]	[illegible]
大阪期米 中限	[illegible]	[illegible]
大阪期米 先限	[illegible]	[illegible]
橫濱生糸 現物	[illegible]	[illegible]
橫濱生糸 當限	[illegible]	[illegible]
橫濱生糸 先限	[illegible]	[illegible]

各地特產市況

▲新京

品目	寄	引	出來高
現物 大豆	五、四四	―	―
高粱	―	―	―
小豆	―	―	―
玉蜀黍	―	―	―
先物 ●大豆 十一月限	五、四四	五、四八	二二車
十二月限	五、四五	五、五〇	二車
●高粱 十一月限	―	―	―
十二月限	―	―	―

▲大連

品目・限月	寄付	大引
●大豆 袋入	六、六〇	六、六一
十一月限	六、六五	六、六九
十二月限	六、六五	六、六〇
一月限	六、六八	六、六三
二月限	六、六三	六、六六
三月限	六、四三	六、四三
●豆粕 現物	二、二五	二、二〇
十二月限	二、二五	二、二五
一月限	二、二〇	二、二五
二月限	二、二〇	―
三月限	―	―
四月限	―	―
●豆油 現物	一六〇〇	一六〇〇
十二月限	一五六〇	一五六〇
一月限	―	―
二月限	一五六〇	一五六〇
三月限	―	―
四月限	一六〇〇	一六〇〇

靑春の宿
須藤鐘一作　柴谷宰二郞畫　(禁上演上映)

（四一）

不安の人々（四）

『なんだね。力を信ずるの、心配はないのつて……何か心配があるつて口ぶりぢやないか』

さ、事情をしらない銀藏が不審さうに口をはさんだ。

『あるのよ――でも、兄さんには、關係のないこと――事によると、兄さんにも、お力をかりなければならない時がくるかもしれないけど、それまで、きかないでおいて―』

『…………』

『それより、兄さん。わたしたちに、夕飯をおごつて下さらない？』

『おごつてもいゝが……お前の相手をしてゐると、ろくなことがないからね』

『さう、實は、無心があるのよ――あとで、話すわ』

それからまもなく――

三人の姿は、レストランの食卓の周圍に見いだされた。

『千鶴子さんは、讓治君と、性格が、まつたく反對のやうですね』

と、ナイフとフォークを動かしながら、銀藏が、話しかけた。

『さうでせうかしら……』

『さうですよ。讓治君は――』

耀子が、さつきいつたやうに力のひと――强いひとゝいつた感じだが、千鶴子さんは、弱い……兄さんがゐるからよいが、强いひとの庇護がなければ、つねに、周圍にまけてゐなければならない……とみえるが、耀子は、どう思ふ』

『さうね……でも、讓治さんも千鶴子さんも、聰明な方だから自分といふものをよくしつてゐらつしやると思ふわ。讓治さんも、自分の强い男であることをしつてゐるし、千鶴子さんも、自分が弱い女であることをしつてゐらつしやる――强い男は、强い爲に、自分の力を誤用しがちだけれど……誤用して、惡人になりがちだけれど、讓治さんは、すぐ、それに氣づいて自分の力で、たち直るんだと思ふわ……千鶴子さんも自分が弱い女であることを知つてゐらつしやるから、周圍――環境に注意して、惡い環境からはすぐ、脫れるやうになさるから大きい失敗をなさることはないんぢやないかしら……』

『さうだ。聰明だから失敗が少い……强いものでも、弱いものでも失敗するのは聰明ぢやないからだね――ところで耀子。お前はどうだ』

『聰明よ』

『はゝ、聰明はわかつてゐるが强い女か、弱い女か……』

『强い女よ。わたしは――』

と、いひ放つた耀子は、ふいに語調をかへて

『ねえ、兄さん――わたし、自分の力をためしてみたいと思ふの――千圓でよいから、わたしに下さいませんか』

『千圓……て、どうしようといふのだ』

『自分の力をためすのよ』

耀子は、その美しい目をきら〳〵輝かしていつた。

『なんでもよいから、默つて千圓下さい』

翌日――北濱の株式取引店油谷淸兵衞商店に、自動車をのりつけたのは、耀子だつた

つか〳〵と、店にはいつてゆくと、忙しさうにたちまはつてゐる店員の一人をつかまへて

『淸美さんはゐらつしやる？――ぼん〳〵は――』

『さあ……ちよつとまつて下さい――おーい、ぼん〳〵はゐやはりまつか』

〔大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三一二五 營業局專用③三一〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

國府遂に南京を放棄
重慶へ遷都に決定す
軍事關係以外全機關奥地へ

【上海十六日發國通至急報】國民政府は十六日朝來首腦部會議を開いて遷都問題につき論議したが容易に決定せず、終日論議を戰はした結果、軍事關係を除くその他の行政機關を總べて南京より奥地に移すに決定した

【上海十六日發國通至急報】國府の南京放棄により重慶は假の首都となつた

【上海十六日發國通至急報】國民政府の奥地遷都決定により南京市民は取るものもとりあへず貴重品、手廻品のみを携へ何れも下關に殺到市內は名狀すべからざる混亂に陷つてゐる

【上海十六日發國通至急報】外交團は國府の突然の政府移轉決定に茫然たるものあり困惑の色が看取されるが、列國大使館事務所も當然外交部の移轉先たる漢口に移されるものと解される

【上海十六日發國通至急報】國民政府役人の大部分は十六日夜中に外國船に乘り南京を去り殘部は十七日中に出發の豫定でその一部は既に上流に向つた、又汽船といふ汽船は南京逃出での一般避難民で鈴なりである

政府移轉先

【上海十六日發國通至急報】國民政府の移轉先は左の通り

一、首席林森を始め司法、立法、行政、考試、監察の五院は重慶へ 一、外交、財政、內政三部は漢口へ 一、交通部は長沙へ 一、實業、敎育、鐵道三部は重慶へ 一、大本營及び軍事機關のみは南京に踏み止まる

本格的交戰體制を整備
大本營設置に關し 軍部兩相決意を表明

【東京國通】十六日の閣議は新軍令による大本營設置の件を承認、政府側の手續を完了したが同閣議席上において杉山陸相及び米內海相より左の如く軍の斷乎たる決意を表明した

北支および江南における戰況は最近著しい進展を示してゐるが、南京政府は依然として抵抗をやめず無益の抗日を續けてをり、よつてわが陸海軍ともにこの際斷乎南京政府の中心に膺懲の鐵槌を加へるためいよいよ本格的交戰體制を整へるに全く一致し近く大本營設置の實現をみることゝなつた

現在の事態に對し共同動作を考慮
九國會議宣言案內容

【ブラッセル十五日發國通】十五日の九國會議で採擇された宣言案左の如し

九國會議參加國代表は十一月十二日附日本政府の回答につき檢討した結果、日本政府が九國條約の範圍外に立ち日支紛爭の平和的解決のため意見交換に參加を拒否したことを深く遺憾とする、紛爭に關する日本政府の見解は爾餘の諸國の見解と全く異るものである、即ち日本政府は日支紛爭をもつて純然たる日支兩國間の問題とするに反し、九國會議諸代表は同紛爭をもつて九國條約及び不戰條約全締約國ならびに國際社會の構成委員たる全國家に關係あるものと思惟する九國條約は明らかに各締約國が各自支那に對する

關係に

おいて一定の諸原則を適用すべきことを規定してゐる、而して不戰條約は各締約國が專ら平和的手段によつて紛爭の解決をはかるべき旨規定してゐる、かくて第一に現在の日支紛爭は第三國に對して重大な損害を與へ全世界に恐怖と杞憂の情を起さしめたことに鑑み全國家の權益および利益に影響を及ぼすものである、第二に如何なる國際法もある國家が武力をもつて他國の內政に干渉する權限を與へない、日本政府が示唆する如くに日支兩國をして單獨に行動せしめることにより紛爭の永久的解決を期し得ると信ずることは不可能である、却つて問題を全然日支兩國の手に委ねる時は紛爭を無限に繼續すること明白である、九國會議代表は紛爭の解決は日支兩國の直接交渉によつては到底期待し得ないことを信ずるのである、故に

諸代表

は日本政府に對し會議參加を招請し、關係諸國代表若くは少數國代表をもつて紛爭解決のため日本政府に對し意見の交換を提議したものである、今なほかゝる方法の成功すべきことを固く信ずるものである、支那代表は右の提案を受諾したが、日本政府はこれを拒否した、締約國の一國が他の締約國全部の見解に反し「その行動は條約の適用範圍外にあり」との見解を採れることに依り發生した現在の事態に對し會議參加國は如何なる共同の行動を採るべきかにつき考慮せねばならぬ

わが方再度聲明か
壓迫的言辭を重視

【東京國通】十五日の九國條約會議は日本を誹謗した宣言案を可決するに至つたが、右宣言に對し帝國政府は公電入手の上わが方の態度闡明のため再度聲明を發表する豫定である、しかして十五日の全體會議においてはイタリー國の反對投票についでスウェーデン、ノルウエー、デンマークの三國は棄權してをり條約國たる日本も參加してゐないので該宣言案が全會一致可決されたものにあらず、果してこの種國際會議において多數決による非常手段をとることが合法的行爲なりや否やに多分の疑義あり、また採擇された宣言案中には「會議參加國は如何なる共同の行動をとるべきかにつき考慮する」と述べ暗にわが國に對し何等かの行動に出でんとするかのごとき壓迫的言辭を使用してゐる點に對しては帝國の官民は極度の憤慨を禁じ得ないものである、外務當局もこの國民の意向を反映し今後の會議經過を嚴重監視して萬一最惡なる事態に當面すれば斷乎九國條約より脫退するの用意を有する事が漸次明瞭になつてきた

張總理奈良着

【奈良國通】十六日午前伊勢神宮に治外法權撤廢に關する條約締結を奉告した張滿洲國國務總理は午後一時廿七分山田發、四時五十五分奈良に到着直ちに奈良ホテルに入つた

孔、王兩部長 漢口へ

【上海十六日發國通至急報】國民政府の遷都決定するや國民政府各機關はごつた返へす大混亂に陷り政府各要人は日頃の落着きを失ひ周章狼狽重要書類財產整理運搬などに血眼となつてゐる、各院長各部長は夫々擔當部署の移轉先についで行く模樣であるが、財政部長孔祥熙、外交部長王寵惠は先づ眞つ先きに漢口に行くことに決定、移轉後の外交折衝に當る筈で交通部長兪飛鵬は長沙に赴き粵漢鐵路水路連絡にあたる筈である

國府の弱體暴露
民衆の信頼全く覆へる

【上海十六日發國通至急報】大本營のみを殘して國民政府の遷都決定するに到つた事は支那軍の大上海放棄に次いで餘りに短時日間に行はれたので內外人共に茫然自失、國民政府の抗日工作に踊らされ僞瞞の宣傳に身を喰ひものにされてゐた民衆は今回の國民政府の脆弱體暴露に驚愕しその賴むに足らざるを今更の如く痛感してゐる模樣である、これにより國民政府の將來性に重大暗影を投げると共に國民の思想上に相當變化を齎すべく戰局の推移にも又重大示唆を與へるものと見られてゐる

南京在住外人 南京を去る

【上海十六日發國通至急報】國府の上流移轉につれ在住外人も當然南京を去ることゝなるが現在南京在住の外國人の數は左の如し

英國人三八、米國人七七、（內女二九）獨逸人百（內女十二）計二百八である

蘇州まで後六里
快速部隊の意氣軒昂

【崑山十六日發國通】中新涇鎭より敗走する敵を猛追して十六日一擧十一里の快速挺身を敢行した藤井、伊佐、脇坂の各部隊は崑山城東方より迫り破竹の勢ひをもつて一氣に突進し休息の暇もなく引續き蘇州街道を西へ突進し休息の暇もなく引續き蘇州街道を西へ西へと進擊、同夜早くも蘇州を去る約六里の地點にまで迫りはるかに蘇州城壁を睥睨して意氣軒昂たるものがある

平湖の一角占領

【上海十六日發國通至急報】十六日午前十一時新鋭上陸部隊の一部は平湖の敵に猛襲を加へ激戰の後市街東方の一角を占據した

嘉興方面の敵 退却開始

【上海十六日發國通至急報】平湖方面の敵は平湖より杭州街道の橋梁を片ッ端から燒却しつゝ敗走を續けてゐる

【上海十六日發國通】十六日午前七時すぎ嘉興方面の敵一部は西南方に向け退却を開始した模樣

福山要塞を占領

【上海十六日發國通至急報】十四日白茆口に上陸せる有力なる兵團の一部〇〇部隊は十六日午後一時揚子江岸有數要衝たる福山要塞を占領した

濟河を占領す

【北京十六日發國通】福榮部隊の一部は晏城攻略後引續き東南進し、十五日夕刻黃河左岸の濟河を占領した、山東省城濟南を指呼の間に望み感激の日章旗を揭げた

鵲山を占領

【天津十六日發國通】十六日午前十時廿分軍司令部發表＝十五日午後四時石田部隊は濟南北方八キロ鵲山を占領せり

津浦沿線の敵陣猛爆

十六日午前十時半旅順要港部發表―〇〇艦隊航空部隊は北支方面軍に協力數日來全力をあげて山東省黃河流域各要地を虱潰しに爆擊裝甲自動車部隊、舟艇等に對して甚大なる損害を與へつゝあるが、十五日さらに午前、午後の二回にわたり津浦沿線各地を攻擊、大汶口鐵橋に數彈を見舞ひこれを大破せしめたり、鐵道沿線より猛烈なる砲擊をうけたるもわれに損害なし

大莊を占領

【北京十六日發國通】臨邑占領後南進中の沼田部隊は十五日午後六時黃河を去る二里の大莊を占領した

禹城驛突入

【平原十六日發國通至急報】加藤〇〇部隊の竹田中尉は部下十六名を率ゐ禹城西方を大迂廻して十五日午後二時遂に禹城驛に突入しこれを占領した

威縣の殘敵 進退谷まる

【天津十六日發國通】敗殘の廿九軍を改編せる宋哲元軍はその後河北省南部紅槍會の發生地大名附近を據點に北上してわが方の虚を衝かんと試みつゝあつたが、磁州より東進せる坂西部隊のため先づその本據大名を奪はれ、十五日には邱縣も亦わが軍の占領するところとなつた、目下同方面の敵は威縣一帶に餘喘を保ちつゝあるが、廣平、肥鄉方面をわが軍に包圍され、餘命幾何もない有樣で投降の色濃厚である

川崎少尉戰死

【北京十六日發國通】紫田部隊川崎三吉少尉は十一日臨邑攻擊の際名譽の戰死を遂げた

黃河鐵橋 支那軍自ら破壞

【平原十六日發國通】支那軍は皇軍の猛進擊を恐れ十五日午後五時廿分自ら津浦線の黃河大鐵橋を二ケ所爆破した

岸前林野局長

過日農林省畜產局長に任命せられた前林野局長岸良一氏は十七日午前十時發のはとで新京出發、十八日午前十一時大連出帆の鴨綠丸で離滿することゝなつた

武部理事來京

滿鐵理事武部は事務打合せの爲十六日午前七時奉天より來京

小野國通編輯局長北支視察へ

國通編輯局長小野敏夫氏は弘報處情報科長岡田益吉氏と同道十六日午後四時四十分發列車で奉天經由北支殺察地方視察に向つた

日本銀行理事 司城氏來京

日本銀行理事司城元義氏は北支視察の歸途十六日午後六時二十分あじあにて來京ヤマトホテルに入つた

關東局管下警察官 幹部異動發令

關東局では十六日午後九時前夜に引續き管下警察官幹部級の異動を左の如く發令した

警部 本田善治（奉天）
同 內田愛吉（同）
同 岩井銕吉（同）
任警視 奉天警察署勤務を命ず（各通）
同 市丸新次（營口）
任警視 營口警察署勤務を命ず
警部補 三井登（營口）
任警部 營口警察署勤務を命ず
同 上村丈夫（本溪湖）
任警部 本溪湖警察署勤務を命ず
同 淺川辰三郎（大連）
任警部 新京警察署兼警務部警務課勤務を命ず
同 內田吉堯（奉天）
同 吉住俊雄（奉天）
任警部 奉天警察署勤務を命ず（各通）
同 水越健三郎（安東）
任警部 安東警察署勤務を命ず
巡査部長 後藤長壽（奉天）
任警部補 奉天警察署勤務を命ず
同 大久保滿六（四平街）
任警部補 四平街警察署勤務を命ず
同 渡邊勝藏（安東）
任警部補 安東警察署勤務を命ず
同 境義隆（鳳凰城）
任警部補 鳳凰城警察署勤務を命ず
同 和田一男（公主嶺）
任警部補 公主嶺警察署勤務を命ず
同 立石忠次郎（鐵嶺）
任警部補 鐵嶺警察署勤務を命ず
警視 西內貞吉（奉天）
同 阿部勇吉（新京）
同 川本善四郎（同）
同 青木忠彥（同）
依願免本官（各通）
警部補 福井米吉（鞍山）
奉天警察署勤務を命ず（山城鎭移動勤務）
同 吉井廣隆（鳳凰城）
同 坂元雄一（鳳凰城）
奉天警察署勤務を命ず（吉井山城鎭移動、坂元通化移動勤務）（各通）
同 高柳虎次郎（新京）
奉天警察署勤務を命ず
補朝陽署長
同 福田壽市（鳳凰城）
奉天警察署勤務を命ず
補赤峰署長
警部補 矢口正（奉天）
補承德署長
警部 末崎隆造（營口）
營口警察署長事務取扱を命ず
同 山口彌作（四平街）
開原警察署勤務を命ず
警部補 日高學（同）
奉天警察署勤務を命ず
補興京分署長
同 手塚興一（同）
補鄉家屯署長
同 宮崎智文（本溪湖）
奉天警察署勤務を命ず
補通化署長

偶語

今日までの事變豫算はすでに廿五億四千餘萬圓その財源としては普通歲入による一億一千六百餘萬圓を除き實に廿四億二千三百餘萬圓を公債に俟たねばならない實情にある▼しかも暴支膺懲の聖戰が長期化を免れ得ない今日今後果していくばくの公債を發行しなければならないかについては何人も豫測することは出來ないのである▼しかし今回の事變は日清日露の一六勝負とは異つて最初から勝算明白であり然も日本の現在の國力經濟力▼且つ貨幣價値から見て今日廿億圓程度の公債負擔は問題でなからうが我國は從前すでに百億を超ゆる公債があり▼且つ今後の問題があるので差當り國民大衆の零細な貯蓄までも公債消化のために動員すべき必要はなくとも▼國民各自がたとひ貧者の一燈なりともその貯蓄を提げて來らんとする惡性インフレを食ひ止めやうとする愛國心の發露がなくてはならぬ▼そこで政府は言はば濡踏的に少額公債一億圓を十六日一齊に賣り出したのであるが▼新京中央郵便局を始め市內各局所で賣出した總額約二萬圓は卅分を出でないうちに忽ち賣切れになつて終つた▼この一事を見ても非常時財政に對する國民の關心の程度と餘裕しやく／＼たる懐工合が窺はれるではないか

社説　地中海を繞る問題

一

歐洲の國際關係が最近新しい段階に入つたのは、去る六月下旬獨逸から西班牙不干涉體制維持のため西班牙東部沿海監視に派遣されてゐた巡洋艦ライプチヒ號が西班牙人民戰線所屬の潜水艦に襲擊されたと傳へられた頃からであつた。獨逸はこの襲擊を理由にもはや沿岸監視の責任を負へないとし、伊太利もこれに倣つて脱退したのであつた。その後、地中海に於ける國籍不明の怪潜水艦の出沒がしきりに傳へられ各國を脅かした。八月に入つて英國商船、ソ聯船等が屡々怪潜水艦に襲擊されたのである。怪潜水艦は何れの國籍であるか不明であるが、獨伊兩國の商船が襲擊されないのは裏面の消息を語るものであらう。

二

九月六日ソ聯政府は自國船が伊太利潜水艦に襲擊されたといふ確證を擧げて伊太利に抗議したが、これは伊太利から一蹴されてしまつた。斯くて、かかる地中海に於ける無政府狀態を處理するために開かれたのがニヨン會議であつた。同會議は英米のイニシアチヴによつて歐洲十二ヶ國に招請狀が發せられたが、獨伊兩國は參加を拒否し、地中海關係の九ヶ國によつて、商船襲擊の潜水艦を擊沈すること、英佛兩國艦隊は西部地中海の公海並びに領海の警備に當り其他の關係各國海軍は東部地中海の各自領海の警備を擔當し公海は英佛兩海軍が警備する、黑海の警備はソ聯が擔當する等の協定を行つたのであつた。要するにこれによつて獨伊の西部地中海の國際監視脱退に始まる地中海の無政府狀態に新たな國際的秩序を與へやうとしたのであり、また別の視角から見れば地中海に於ける制海權を英佛によつて掌握せんとするものであつた

三

もとより伊太利としてはニヨン會議の協定に滿足する筈がない。ムツソリニ氏の獨逸訪問以來、獨逸との提携が進められ、その西班牙に對する行動も積極化したやうである。西班牙問題並びに地中海問題が英佛獨伊等の諸國にとつて重要性を持つのは、これらの問題が諸列國にとつて對外的發展の問題で[illegible]のみでなく內政問題に重大な影響を及ぼすからである。對外的發展の見地から見れば、伊太利はアフリカに進出するためには地中海の制海權を握ることを必要とする。しかしこれは英國にとつては印度、濠洲との連絡の障害になり、佛蘭西もアフリカとの連絡を斷たれることになる。內政問題としては西班牙にファシスト政權が確立されれば、佛蘭西、ソ聯等の國內分子を刺戟せずには置かぬであらう。地中海に於ける危機の成熟は東洋にも影響を與へるものであり注視を要する。

鵬翼實に數百機　全力を擧げ蹂躙
海の荒鷲行くところ忽ち粉碎

【上海十五日發國通】わが海の荒鷲軍海軍航空隊は連日山東、江蘇兩省を襲ひ敵に潰滅的打擊を與へて制空權下に縱橫無盡の猛活躍を續けてゐるが、その機數は數百機を超え實にわが海軍航空部隊全力を擧げての爆擊であり、十五日においてもその猛襲を加へたところは左の如くである

一、津浦線沿線大汶口鐵橋、黃山店、泰安北方の列車を爆擊
一、長淸、濟陽間黃河上を渡河中の敵軍隊を滿載する數十隻の汽船を爆擊
一、上海方面
常熟以西の道路を行進中の敵兵を銃擊、通安橋鎭の橋梁及び望亭附近を爆擊、蘇州市街北部ならびに附近の橋梁爆破
一、南京大校場、飛行場、福山、陽尖鎭を爆擊
一、蘇州、常熟間を行進中の敵兵に夜間爆擊
一、茶叶村、常熟間爆擊
一、蘇州、吳江村を南下する敵兵五百に銃擊
一、蘇州より望亭に潰走を續ける敵兵二百に銃擊、吳江北方運河を經て蘇州に向ふ敗殘兵のジャンク數百隻を銃爆擊
一、蘇州、無錫、常熟間の道路を走る多數軍用自動車を銃擊
一、廣陳鎭、平湖附近の爆擊等

保定東南方で　共產匪八百爆擊　徹底的大打擊を與ふ

【○○十六日發國通】十五日わが○○根據地に待機中の島谷部隊の○○機は高陽（保定東南方）に共產匪約八百餘あるを探知し直ちに出動該地一面に集結中の共產匪に猛擊を敢行これに潰滅的な大打擊を加へたがわが空軍の地上隊との協力による爆擊はこれ等中間地區に蟠居する匪賊化せる敗殘兵を漸次潰滅しつゝある

猛射を冒して　黃浦江を開く
決死三十一勇士の殊勳

【上海十五日發國通】潰走する敵を急追して神速包圍戰に移つたわが前線の陸軍大兵團に、彈藥、糧食を補給するわが輸送動脈たる黃浦江は海軍の手により確保されてゐるが記者は十五日朝豆砲艦小鷹を訪ねて上井大尉及び川添中尉より決死卅一勇士の物語りを詳しく聞いた

上井大尉談

去る十日午後八時本艦は決死隊卅一名を乘せて一路黃浦江上流の敵閉塞線破壞に向つたが敵は少しも氣がつかなかつたやうだ、午後八時十八分目的の支那汽船中和號に艦を橫づけにすると用意の梯子をその舷側に立てかけ決死の卅一勇士は猿の如くかけ上つて船中に飛びこんだ、この時だ探照燈が照されて敵前五百米で猛烈な機銃彈を受け二時間にわたつて激戰を交へた、この戰鬪で本艦は二百五十六發の貫通彈を受け不幸戰死傷二名を出した、全乘組員は滿々たる鬪志をもつてよく頑張つて吳れたが、川添決死隊長の如きは顏面に敵彈丸破片數發をあびてゐながらも勇猛果敢な指揮ぶりを發揮してゐた、本艦は同夜虹口方面に下航したが、自分一人無傷で歸つて來たので恥しくて僚艦から凱旋を祝す信號があつてもこれによう答へなかつた、尊い犧牲を出したが、穩密の中に全決死隊員を無事中和に移らしむることに成功したのは全く天祐だつた

川添部隊長談

中和に飛び乘つたわれ〳〵は直ちに戰鬪配備についたが、われ〳〵には彈丸に制限があるので自重し敵を引寄せてこれを鏖殺せんと滿を持してゐた、かくて十一日の朝が來た僚艦○○は軍艦旗と彈藥、糧食を敵の猛射の中を冒して持つて來て吳れた、午前十一時頃だつたわれ〳〵は受け取つた軍艦旗を中和號の檣頭高く揭げたところ正午頃浦東側の敵陣からわれ〳〵の乘つてゐる中和號を擊沈せんと大砲を射つて來たが一發も當らなかつた、二日目の夜が明けると敵は又もや五十米位の所迄肉薄して來たがわれ〳〵は手前迄引き寄せてこれを狙擊してやつた、三日目午後四時三十分諸岡少佐指揮の一隊が來着して中和號を曳出し黃浦江の水路は開け黃浦江の航行路もこゝに完全となりわれ〳〵は思はず感激の萬歲を三唱した

韓復榘軍　今や袋の鼠

【天津十五日發國通】去る十三日津浦線西側杜家橋、牌子莊に進出した赤柴、福榮兩部隊は尚も濟南進擊を續け十四日午後四時淋鎭（禹城西南二里半）を占領し、更に東方に鋒を轉じ十五日午後四時濟南の西北方三里の晏城を占領、津浦線を禹城後方に於て遮斷した、一方津浦線東方地區のわが軍は十四日朝遂に臨邑を拔きその南方に進出した、臨邑の敗殘廿九師及び禹城方面の八十一師、七十四師の韓復榘軍は巧みにわが包圍圈內に驅縮され自づと潰滅の運命に立至つてゐるが、東は濟陽の大黃河々畔に達した石田部隊に相應じ西に進擊早くも前方一里半の黃河を隔てゝ濟南城を望むに至つた、わが先鋒部隊の意氣軒昂たるものがある

大名城攻略戰は
各兵科協力の記錄的戰鬪

【大名十六日國通特派員發】大名城攻擊に際しての步兵と特科隊との協力は理想的に行はれ

最も

京漢線作戰における記錄的戰鬪であつた、先づ○○機が大名及び附近村落を爆擊し遠藤、金岡兩部隊も鹿毛氣球隊千六百米上空の觀測によつて巨彈を浴せかけこれが終ると戰車隊が敵陣地の背後に忍びより待構へてゐると宮川砲兵部隊が狙射ちに敵陣を硝煙に埋め盡す、この蔭に隱れて今田戰車部隊が猛牛の如く突進し戰車砲、機關銃を浴せかける、空からは飛行機が機關銃彈の雨を降らし敵陣が沈默する頃、武藤迫擊砲部隊がとゞめの砲彈をぶち込む、坂西、石黑兩部隊が地上掃蕩に乘込むといふ調子で、舊魏縣から勝家營、平門、崗城を破り落城の前日十日には早くも大名西方一里の地點に進出してゐた、十一日も金岡部隊は崗城に放列を敷いて城內を射ちまくり、宮川部隊は京漢線隨一といはれる城壁に直射砲彈を浴せかけ、坂西部隊も戰車隊の掩護によつて左翼に廻つて北門に迫り石黑部隊も右翼攻擊のため豆腐庵の東方を大迂回して南關に迫り坂西部隊は午後七時半首尾よく大名城一番番乘りの凱歌を上げた、石黑部隊も同九時に殆んど戰はずして南關一帶を

占領

夜を徹して危險極まる城內の掃蕩を行ひ完全に掃蕩し終つたのは十二日の正午頃であつた

月明の下、人梯組んで　大名城肉彈突入
轉向赤の鬪士も遂に戰死

【大名十五日發國通】未だ一度も陷落したことのない名城として知られてゐる宋哲元の本據大名城は十一日夜岩倉部隊と坂西、石黑兩部隊の決死的猛襲によつて遂に

陷落

したが高さ二丈四尺・幅二丈の城壁破壞の裏には嘗つて赤色陣營の巨魁として全國の教育界を震撼させた一青年鬪士の壯烈な戰死が秘められてゐる

十一日午後六時吉野部隊は折柄の夜闇を利用し地を匍つて城壁の北面六十米附近まで接近したが壁上の敵は迫擊砲、機關銃、手榴彈の集中射擊を浴せかけ一步も近寄れない、そこで岩倉部隊より選拔された石川准尉の率ゐる八名の城壁破壞班と相馬准尉の指揮する十一名の城壁登攀班は吉野部隊の擲彈筒の一齊射擊を合圖にバラバラと突擊したが、城壁の直下には幅二間の川があり味方の怯むを見て敵の猛射は一層激しさを加へる、遂に先頭に立つて猛烈な突貫を試みてゐた石川班の石澤泰治上等兵は「俺について來い」と一聲叫んでさつと

水中

に身を躍らせ大腿部に敵彈を受けたが戰友を顧みて「俺に構ふな、進め」と悲壯な突入を敢行したが、間もなく絕命した

續く高崎松藏伍長も「うん」といつたまゝ絕命した、城壁の下に辿り着いた石川班は闇にすかして見ると砲彈のため一ケ所抉り取られたやうな凹みが見えるので、これに四發の爆藥を裝置し金子上等兵が點火して數步退いたと見る瞬間、城壁は轟然たる地響きをたてゝ崩壞した、しかしまだ到底登れさうもないので相馬班勇士は何回か用意の繩梯子を試みたが失敗し今はこれまでと城壁に寄りかゝり肩の上に足をのせ又その肩上に足をのせて七、八人の人梯子をつくり「さあこれへ登つてくれ」と後につゞく吉野部隊の兵に目配せする、手塚准尉は「濟まぬ」と低く叫び猿の如く攀る、續いて二人、三人大名城壁の人垣は增して行く、機關銃も引上げられて行く、だが

敵は

未だ逃げない、そこで手塚准尉の指揮する拔刀隊は城壁の上を東から、齋藤軍曹の一隊は西から突擊し逃げ惑ふ支那兵を芋刺しにする、後の一隊は李王殿下御下賜の日の丸の大國旗を城頭高く揭げ萬歲を高らかに三唱する、兵の顏は皆歡喜の淚に濡れて誰も何も言はない、時に七時卅分、此時弦月が靜かに東の空に上り城壁を微かに照らし出した、この歡喜を見ずして逝つた石澤泰治上等兵こそ長野縣小學校教員でプロレツトカルトの一員として縣下に强靱な組織網を張り全國の教育界に大問題を惹起した赤の鬪士だつたのである、長野に一年、東京の小菅に二年計三年の獄舍生活は石澤上等兵に

轉向

の機會を與へたのである、指揮官松田○隊長は城壁の上に立つて撫然として語る

惜しい男を殺した、頭腦もいゝし人間もしつかりしてゐて平常から三人分も働いてくれたがな、せめて城壁が崩れ陷ちたのを見せたかつたよ、石澤がかつて鬪士であつたことは岩倉部隊長と僕とだけで人に知らせず窃かに期待してゐたんだがな……

滿ソ抑留船舶問題
圓滿に解決す
近くそれ〴〵引渡し

滿ソ諸懸案中乾岔子事件に際し擊沈せられたるソ側砲艇の引揚及びソ側が昨年九月以來抑留中の北滿金鑛會社の汽艇興安號その他の返還を含む兩國の船舶に關する諸問題を黑龍江結氷前に解決すべく先般來哈爾濱において滿ソ兩當局間において折衝の結果左の通り圓滿解決をみるに至つた

一、ソ側より大興安號を滿洲國側に返還する件は既に流氷期も迫り遠隔の現地に曳船を派遣する餘裕なく、引渡しが技術上不可能であつたので明春解氷後直ちに引渡す旨をソ側より確約した
二、乾岔子事件の際擊沈した砲艇の引揚作業は十月廿二日から開始され廿九日作業を終り現場を引揚げた
三、ソ側が五月卅日及び七月十七日黑河下流卡倫山附近において抑留せる滿洲國側帆船二隻は積荷と共に十月廿七日滿洲國側に返還した
四、滿洲國側は五月廿四日黑河において抑留せるソ側汽艇を十月廿五日ソ側に返還した
五、なほソ側が昨年六月興凱湖において抑留せる滿洲國側帆船及びその積荷は近日中ツリローグにおいて滿洲國側に引渡される筈である

大本營
宮城內に設置されん

【東京國通】大本營設置の前提たる現行戰時大本營條令（勅令）廢止の件は十六日の閣議で決定したので右廢止のための勅令は即日上奏御裁可を仰ぎ十七日公布されることになつたが、これに代るべき新軍令大本營條令は陸海軍大臣の上奏に基き勅裁を仰いで陸海軍兩大臣の副署の下にこれ

大本營條令骨子

【東京國通】新軍令による大本營條令の骨子左の如し

一、現行戰時大本營條令は勅令をもつて公示されてゐるが、今回は軍令をもつてこれを制定する
一、從前の條令は戰時大本營條令となつてをり戰時にのみ適用するので今回は「戰時事變」に適用する旨を正文に入れる
一、從つて現行の「戰時大本營條令」を單に「大本營條令」とする
一、大本營が「純然たる統帥機關」たることにつき一部になほ疑義あるに鑑みさらにこの點を明確にする
一、その他の諸點は概ね現行條令を踏襲する

また十七日公布されることになつた、右新軍令の公布を俟つて陸海軍では直ちに新軍令大本營條令の規程に基く大本營設置を奏請することになり閑院參謀總長宮、伏見軍令部總長宮兩殿下參內遊ばされ大本營設置に關し上奏、御允可を仰ぎいよ〳〵十八、九日頃勅命によつて大本營設置が實現する事となつた、而して今回の大本營は勅命によつて宮中に置かせられることゝなり場所は宮中と決せられるものと拜聞する

日本無線と國際電話
來年三月合併

【東京國通】最近における國際情勢よりみて對外電氣通信施設の飛躍的發展とその統制ある運行とは焦眉の急務とするところなるが、これがためわが國においても特に鞏固なる財政的基礎を有する強力なる一元的經營主體の出現を要望されつゝあるに鑑み、これが實現を圖らんがため過般第七十四帝國議會の協贊を經て日本無線電信株式會社および國際電話株式會社を合併することになり過般來兩社間に合併につき協議中であつたが、このほど兩社間に一意の一致を見いよ〳〵明年三月一日合併完了することゝなつた

新國策會社は
近く十億圓に增資
＝鮎川日產社長歸京談＝

【東京國通】新國策會社設立計畫に關し滿洲國政府、關東軍當局と重要打合を行ひ十四日飛行機で歸京した日產社長鮎川義介氏は左の如く語つた

新會社がまづ手を着けるのは第一に鐵、これについで石炭、金、鉛、輕金屬等である、鐵は昭和製鋼所の株式過半數を本年中に讓り受けることに話が決つてゐる東邊道の鐵鑛開發計畫を速かに樹立して實行にかゝりたいと思つてゐる、滿洲の全鐵鋼業は今度の會社の一元的統制のもとにおかれることになつてゐる、自動車航空機は機械、技術等生產資材の輸入の關係で二ヶ年位の準備は必要だから多少着手はおくれる、また外國の技術、資本と提携する必要があるから借款或は株式公募の方法を考へてゐる、外國資本はアメリカでもドイツでもイタリーでもどこでもよい、資金は近い將來において倍額增資によつて十億圓の資本に增加することは今から既に見透しがついてをり當座はこれで間に合ふと思ふ

張總理一行
伊勢神宮に參拜

【宇治山田國通】神域近き油屋旅館に一夜を明し早朝起床して齋戒沐浴した張總理一行は十六日午前九時卅分宿舍を出發、同四十分外宮參拜、同十時十分內宮に參拜した

首都警察特務科
飛躍的充實

首都警察廳特務科では治廢實施に際し特務警察の圓滑なる引繼ぎを行ふべく十七日午後一時より同廳特務科に於て新京署、領警署の特務關係者と首都警察權接收小委員會を開催することとなつた、大體新京署の特務關係者はそのまゝ首都警察廳入りをすることゝなり、等であるが人數は四十六、七名と決定、未だポストに就いてゐないのは審議中である、結局現在の特務科員と合すれば總數において百名を突破し、國都を護る特務警察陣は飛躍的充實を爲すことゝなつた

內地から進出の
會社責任者は領事館へ

日本內地に會社の本店はあるも滿洲に在る支店に於て事實上主たる營業を爲し居る向は今次の法權撤廢に關聯し領事館當局と協議の要あることは別項領事館告示の通りであるから支配人又は代表者は至急領事館司法係に出向かれ度いと

商況欄（十六日後場）

株式相場

銘柄	寄付	大引
大連株式（短期）	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

新京取引市況（十六日後場）

品名	限月	相場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

手形交換高（十六日）

項目	金額
[illegible]	[illegible]

鮮魚小賣相場（十一月十六日）

品名	最高	最低
活鯉	[illegible]	一八〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

支那事變と支那內部の諸問題（四）

中銀調査課

上海の教育界より全國の教育界を論ず

ここ數日來在上海各學校中共同租界、佛租界に籠を有するものが從前通り開校せる以外戰區附近に於ける閘北學校も概ね全部開校を公表せり、連日の戰禍にも不拘學業に精勵する、熱心な教育家諸氏に對し敬意を表せざるを得ざるも吾々は國家の大局的前途より觀て寧ろ教育家が開校維持のみに終始する事なく、非常時局認識の下に更に一步を進め教育事業を徹底的に改革すべきことを希望するものである。吾々の此種希望は上海に就いてのみに止らず全國に對しても同樣である。今門外漢の意見を以下に略述する

一、中國の教育事業はその按配狀態一樣ならずして、跛行的發展をなし、就中上海地方は原來國際市場にして人情複雜を極め浮動性に富む環境は學術研究に適せず中等以上の學校に於ては余り適當でない。而して此の地の學校の過多的集中は教育習得機會の偏頗を更に感ぜしめらるゝものである。今次戰爭の發生以來有識の士多數が上海の大學、專門學校の奧地移轉を主張せるは誠に當を得たるものであるが、惜むらくは今にいたるも僅に同濟大學の浙江金華移轉及復旦大夏兩大學の江西貴州移轉聲明ありたる外は各學校とも舊態依然として租界內に臨時校舍を借用し强いて開校せる情況の中には、止むを得ざる事情存するも吾々は多くの大學專門學校が舊習を墨守して居る狀態よりして、之が學生の課業維持には殆んど何等其の意義を有せざるのみならず寧ろ學校の看板保持と一部關係人士の生活維持の爲認むるものであるが果して此の如くならばその教育事業の方針は誠に不當なるものと斷ぜざるを得ない吾々は學校當局が活眼を開き從來の考を放棄し復旦大夏兩大學の處置に倣ひ或は單獨の移轉或は聯合して奧地へ移轉する事を希望するものにして、斯くすれば現在縱令損失を受けるとも其の將來は實に洋々たるものがあり之が達成を促す意味に於て教育部の奬勵支持を要望するものである。同時に學生諸君も上海は決して一般の專門的學問研究に適する地ではなく、殊に青年の日常生活に不適當なる點をよく理解し今後國家民族の利益或は學生自身の立身の何れより想起するも眞摯な態度を以て勉學に努め學問の眞の本領を習得するに非ざれば國家の爲めにも將又自己の爲めにも役立つことは出來ないのである それ故吾々は現在上海に於ける舊態依然たる專門教育が早急に一段落を告げることを眞摯に希望するものである。

二、日本と中國との革新は時代的には差異なきにも不拘何故に日本は旭日昇天の如く國力充實せるに反し、中國は連敗創痍の身にして國力疲弊せるのであるか？此の關鍵として即ち日本は要點をよく把握し專心科學を研究し工業の興隆を計りたるも、中國は一進一退常に彷徨を續けて居る狀態に依る爲めである。

之は今回の戰爭に就いて見ても中國の損失を受けた點は工業もなく科學も解しない處に存すると云ひ得る。吾々今後の教育方針としては可急的に科學を奬勵し殊に工業方面の教育を施すことが焦眉の急務である。

此の點に關し上海は地理、歷史、環境、人才、供給等種々の關係により中等學校にて科學の根底を養育するには地方より便利にして上海一帶の工業が比較的發達して居るのも工業方面の教育を爲さうとするに當り或は比較的容易に出來得るのであろう。

故に吾々は上海の各中學が今後科學の課目を特に重視し良師を多數招聘し、兒童の頭を幼年時代から將來國家建設に有益なる樣科學的頭腦に造り上げることを希望するものである。

同時に教育部が英庚款にて開設せんとする高級工業職業學校を上海に設立する事を望むもので、元來工業地區に非ざる南京に設立するより便利である。幸ひ該校は設立計畫後間もなく未だ開設せざる故上海に移す事もさして困難ではない。

更に教育部が各地の情勢を斟酌して此の種學校を多數設立する事を望むもので之は實に經濟建設の基礎的工作である。

三、近時「統制」が流行して居り、之は實に時代の潮流が要求するものであるが但しその惡弊は形式化、沈滯化しつつある事で教育事業に對し事宜を得たるものと云ひ得ない。

吾々は教育部に對し統制に拘泥し過ぎる嫌ひあると共に又その餘りにも放任的なるを憂ふものである。大學整頓の如きも以前は歷史に捉はれ敢て改善せざりし爲めこの非常國難に當り多數の大學はそれ自身破滅の淵に陷り此の際政府が改造實施に乘り出す可き實に好い機會である。

但し教育部の公表せる方策は相ひ變らず一時を糊塗するが如きものと思惟せられ決して戰時に於ける教育の一大方策に非ざるは遺憾な事である。

吾々は政府が今後專門以上の學校に對し干涉主義を多分に採り入れ目標を確立しと同時に中學以下の教育に厚生的科學教育を偏重する就いては統制を緩和し伸縮自在の余地を與へしむる事を希望するものであり、斯くする事に依り各地ともその特殊環境に應じ種々の學校を處理する事が出來、且つ社會の熱心なる人々を奬勵しその教育理想を試驗せしむる樣にしたならば少くとも國民思想の自由發展上大いに裨益する處があらう

以上雜然と述べたが要するに中國の過去に於ける教育は總て內容に乏しく實用的でないものと吾々は認むるものにして、今後科學が益々發展向上しつつある世界に在つては吾々民族に生存余地のなき事を絕叫し國民の注意を喚起せざるを得ない。

さきに獨逸に博覽會の開催された折、石炭、水、空氣、パルプ等の原料から夫々製造された人造ゴム、人造硝子、人造羊毛等があり、殊に百噸の木材より六十六噸の粗糖二十噸の精糖が製造されたる事を記憶して居るが化學の應用もかく發達すると眞に世界をして舌を捲かしむるものがある。最近日本は戰爭延長準備の爲科學者を動員し幾多必需品の代用品を研究しつつあるが之等は總て科學利用の厚生效能である。此の點特に吾々の注目を惹き、かかるが故に今後中國の教育は科學の提唱こそ絕對必要なものと主張するのである。（以上）

哈市外國品の輸入額調査終る

日本品代替問題等につき近く研究懇談せん

哈爾濱商工會議所では滿洲國爲替管理强化に伴ふ商品輸入關係の變動に對處すべく各關係商品につき基礎的調査を進めてゐたが、この程略々一段落を見たので右調査に基き來る十七、八日頃哈爾濱輸入組合をはじめ內地各縣の貿易出張員その他關係者參集日本品をもつて代替し得るものゝ有無ならびに今後の對策につき研究懇談を遂げることになつたが右調査によれば哈爾濱における外國品輸入は略々左の如き狀況にあり今後の推移如何は注視せられてゐる、本年一月より十月三十日に至るまでの外國品輸入額（支那を除く）は總額九百二十七萬圓でその內譯は

國	金額
ドイツ	二、七〇〇、〇〇〇圓
アメリカ	二、五〇〇、〇〇〇圓
イギリス	一、九〇〇、〇〇〇圓
イタリー	五〇〇、〇〇〇圓
フランス	三一〇、〇〇〇圓
その他の國―チエコスロヴアキア、ポーランド、ベルギー、オランダ、ギリシヤ、オーストリー、ラトヴイヤ、デンマーク、スキス、スウエーデン、	一、三六〇、〇〇〇圓

で商品類別に見れば

品目	金額
金屬機械類	一、七〇〇、〇〇〇圓
織物	一、七〇〇、〇〇〇圓
醫療及化學品	一、二〇〇、〇〇〇圓
雜品―レンズ、ラヂオ、寫眞、毛皮、パラフイン、時計その他	二、〇〇〇、〇〇〇圓
その他―紙類、煙草、雜貨、洋酒、食糧品等	二、六七〇、〇〇〇圓

となつてゐる

なほ昨康德三年度における支那（北支を除く）よりの輸入額左の如し

品目	金額
絹織物（上海）	1,000,000圓
綿布	1,000,000圓
茶（中南支）	800,000圓
化粧品（上海）	50,000圓
乾物（中南支）	300,000圓
紙類	300,000圓
胡椒（河南省）	600,000圓
藥草（南支）	200,000圓
陶器	50,000圓
綿毛布	50,000圓
タオル（上海）	10,000圓
電氣料品	100,000圓
計	4,360,000圓

來月一日より實施の錦州市公署機構

城內領事館跡に籌備處を設け黑柳理事官を主班として市制施行準備中の錦州市制はいよいよ來る十二月一日より實施されることに決定し遲くも本月末には市公署の豫算も確定されるものと見られてゐるが市公署の機構は次の如く市長副市長の下に五科を置くことゝなる模樣である

市長―副市長―庶務科（庶務科副事務官）・行政科・財務科・保健（衛生）科・工務科

右のうち副市長、庶務科長、工務科附事務官、財務科長、工務科長は日系、その他は滿系より任命される模樣である

附屬地人口六萬四千

新京署調べ

新京署統計係調査による新京附屬地の十月末現在人口數は左の通りである

戶數は日本人八千百八十七戶（內地人）五百四十九戶（朝鮮人）滿洲國人三千三百二十八戶、外國人七十五戶で總計一萬二千百三十九戶であるが、人口數は內地人一萬八千九百二十九人（男）一萬五千百五十七人（女）計三萬四千八十六人、朝鮮人千九百二十四人（男）千二百十六人（女）計三千百四十人、滿洲國人二萬二千百三十八人（男）五千百九十六人（女）計二萬七千四百三十四人、外國人百五十六人（男）百二十三人（女）計二百七十九人で人口合計男子四萬三千百四十七人、女子二萬一千七百九十二人、總計六萬四千九百三十九人である

大連放送局の二重放送 十五日から開始

【大連國通】新京に次いで計畫された大連放送局の二重放送は去る一日より試驗放送を行つてゐたが、非常の好成績のためいよいよ十五日より正式二重放送を開始するとゝもに向う一週間にわたり「滿語專用放送開始記念週間」を催すことゝなつた、第一日目十五日は午後八時大連放送局より滿洲電信電話株式會社副總裁三多氏の挨拶に次いで同八時十五分より關東遞信局長伊藤敏行氏の祝辭、同八時半奉天より祝賀滿洲歌曲の放送が行はれ好成績を收めた

京都大博覽會一ケ年開催延期

【京都國通】京都市主催の京都大博覽會は諸般の準備着々進捗しつゝあつたが今次支那事變の勃發を見、時局の平定容易に豫測し難き狀態となつたので市當局では向ふ一ケ年博覽會開催を延期する事に此の程決定した

防空演習功勞者表彰

特別市公署內新京聯合防護團本部では曩に擧行せられた防空演習に際し、トラック、家器具等を提供してくれた人々に對し感謝狀を送るべく調査中であつたが、この程約百三十名の內查を終了近くこれ等の功勞者に對し夫々感謝狀を送り表彰することとなつた

大同學院卒業式

大同學院第一部八期生卒業式は十五日午前十時半から植田軍司令官、張民生、張司法各部大臣、星野總務長官その他來賓多數臨席の上同院講堂で擧行されたが卒業生は九十四名である、なほ星野長官主催の卒業生招待宴は同日午後六時から中央飯店で開かれた

山西、綏遠戰線に輝く興安軍の奮戰狀況（一）

△×××××××××▽

察哈爾作戰軍と共同作戰せる興安軍は八月五日駐屯地を出發、山西に綏遠に輝く武勳を樹て殊に大同攻撃に際しては偉勳を樹てゝ滿洲國軍の眞價を發揮し、十月二十三日原駐地に歸還、司令官巴特瑪拉佈坦中將は去る五日皇帝陛下に拜謁仰付けられ軍狀を上奏し植田軍司令官より感謝狀を受けたが、朔北の風をついて進んだ成吉斯汗の後裔奮戰の後を辿つてみよう

沙嶺寺の戰鬪

沙嶺寺（張家口南方約二千粁）附近には敵の一部集結しありて平綏線の妨害を企圖しありたるを以て矢島連（當時張家口防衛司令官の隷下にあり）は部隊長の命を受け敵を掃蕩し隱匿兵器を押收すべく九月九日午前八時駐屯地出發張家口―寧遠―沙嶺寺道を沙嶺寺に向ひ前進せり、午後一時沙嶺寺北方西軒に達し左記情報に接す

八日敵約百名は沙嶺寺に宿營したるも爾後の行動不明なり故に之を强行搜索するに決し連長自ら尖兵排を指揮し先づ部落西北廟の高地を占領せるに部落及西南方高粱畑中に敵集結中なるを發見す依て直ちに之が攻撃に決し第一、第二排を第一線にたて部落の敵を西方に攻撃し續いて南方に追撃し敵に多大の損害を與へ南方山岳地帶に潰走せしめたり

當時該地帶は綠樹林繁茂し數丈に餘る高粱は連絡を遮り指揮意の如くならざりしも幹部以下よく沈着、連絡を密にし寡兵よく衆敵を擊破しての企圖を挫折せしめたり

▲敵の損害遺棄死體六、捕虜三、小銃六、同彈藥七二〇發、拳銃一、槍二

▲我に損害なし

橋頭附近の戰鬪

懷安及天鎭に於て擊退せられたる敵は主力を以て陽高―聚樂堡方向に一部は八里臺―橋頭方向に退却せり、第三連（連長磯野上尉）は森澤隊（本多騎兵部隊先遣隊）の尖兵連となり寺崎少尉の指揮する一排を尖兵とし八里臺（陽高東南方約四軒）に向ひ前進中九月九日午前七時三十分橋頭東方高地に於て敵步兵約二千と遭遇し直ちに附近高地の要點を占領し此の敵を攻擊す、爾後森山部隊の進出と共に該敵を橋頭方向に壓迫し敵をして交戰するの遑なからしめ多大の損害を與へたり、續いて南方敵の退路に迫り之を四散せしめ敵の橋頭東側高地占領の企圖を挫折し爾後の行動を容易ならしめり

交戰約七時間三十分

▲敵の損害遺棄死體二〇、馬一二、【鹵獲品】輕山砲二、輕機一、地圖（大同附近砲兵陣地を記入のもの）一百餘枚なり

▲我に損害なし

天鎭附近に於る山砲排の戰鬪

敵約二千餘は天鎭城內の圍壁に據り頑强に抵抗しつゝありしが、堤部隊及び湯淺部隊の一部は連日に亘り該敵を包圍攻擊中なり、九月十日山砲排は堤部隊に配屬せられ實光砲兵隊長の指揮下に入り該敵を攻擊せり、同日午後四時先づ朝偯南側高地に陣地を占領し爾後天鎭東南側附近の敵陣至近の距離に陣地を變換し三日間に亘り敵砲兵の破壞及重火器の制壓並に擾亂射擊を實施し發射彈二百餘發に及び敵に多大の損害を與へたり、特に十二日佛曉總攻擊には破壞口を開設し天鎭城占據の起因をなす、又敵退却に當りては退路方向に射擊を指向し敗退せる敵に潰滅的大打擊を與へ天鎭に入城せり（未完）

〃髯武者と少女〃

長蛇强行軍の點描

【太倉十五日發國通】南翔から嘉定へ更に太倉へと日に次ぐ無敵皇軍の進擊で眞茹から太倉へ通ずる幹線道路には移動する各部隊の强行軍が續く一本のこの街道は蜿蜒たる長蛇の列をなし、馬に車に日の丸の旗を靡かせながら西へ西へと動く、壯觀たり偉觀である、その最中十五日の晝頃嘉定へ嘉定へと向ふ重永部隊に可愛らしいお河童を振立てながら何處からともなく十才ばかりの女の子が怯氣もせずついて來た、重永部隊の兵隊さん達は朝からの行軍で手綱ひ足纏ひになりこの子にかまつては居られなかつたが、絡陽橋を過ぎた頃兵隊さん達は面白がつて馬の荷物の上に乘せてやつた、女の子は日の丸の小旗を振りながら喜んでゐる時々ペチャペチャ言つてゐるが遺憾ながら言葉が通じない然しこの娘が何か言ふと兵隊さんの髯の顏がどつと綻ぶのだ、妻子を殘し弟妹と別れて戰場の彈丸下を潜つてゐる髯武者が始めて柔かいものに觸れたやうな和かな場面である酒井准尉が通譯を介して話すと女の子は上海郊外の生れで名前は陳阿毛、今年十二才であると答へた、キャラメルや羊羹等を與へながら兵隊さんが根掘り葉掘り聽くと

お父さんとお母さんと兄さんは私一人を置いて逃げて了つたの、昨日から迷子になつたので日本の兵隊さん達につきながら此處まで來た、上海へも行きたくない日本の兵隊さん達と何處までも一緒に行きたい、私の兄さんは頭僧と言ふ名前で私と双生兒なのよ、家はお百姓で學校へ行かなかつたから戰爭つて何だか知りませぬ

とてきぱき答へ百姓でも可成り裕福な家の子らしい耳飾りもしてゐるし兵隊さんが「阿毛」「阿毛」と呼ぶと「ハイ」と返事をし、物をやると「有難う」とお辭儀をするのだつた、日が暮れる、夜間行軍でこの子をからかつてゐる暇もないのである、嘉定近くまで來た時近所の部落へ歸る避難民の一團があつたのでその長老に話して伴れて行つて貰ふことにした、之を聞いた阿毛は頭を橫に振つてきかない菓子をやり宥めすかしてやつと一團について行くことになつた、阿毛の眼には悲しさうな露が光つてゐた、阿毛は日の丸の小旗を振りながら後を振り返り振り返り別れて行く兵隊さんも暫しの感傷に手綱をゆるめながら「左樣なら」「左樣なら」と叫んだ、日も全く沒した薄暮の中を部隊は嘉定へ嘉定へと夜間行軍を續けて行くのであつた

親日英人 サムソン氏來哈

英國一流の青年著述家であり親日家として著名なゼラルド・エル・ヂー・サムソン氏は、日本に關する著書「偏見なき日本」執筆に着手し、日滿實地視察の要務を帶び旅行の途次この程來哈、鶴見總領事をはじめ在哈日本側要人と懇談をとぐるところあり、十七日午前九時發飛行機にて佳木斯に向ひ永豐鎭移民團視察の豫定であるが、支那事變を中心に日英時局問題につき語る

支那事變勃發を契機として日英關係の惡化が一部に傳へられてゐることは甚だ遺憾であるが、支那における日英相互の立場を理解し同情提携し合つて行けば別に問題はない、何故英人が騷いだか

一、上海に於る英國投資事業への影響

二、事變が果して何時迄續くか擴大進展の推移不明

三、香港の脅威

大體この三點に基因するもので、なほ英本國は地理的に遠隔の關係にて眞相不明の結果誤解を招來し、香港シンガポールが日本軍に占領されると心配したものも少くなかつた、英國は自國の權益擁護上責任ある行動をとるもので、決して反日的ではない、現在歐洲には三ケ所において國際間のトラブルが發生してゐるが英國は常に平和主義をもつて臨んでゐる如く極東においても然りである、駐日大使にも忠言してをいたが、支那問題に關しては日英當局がもつと胸襟を開いて語り合ひ尊敬し合つて相互の權益擁護に協調方針を確立することは緊急の根本問題である、著書は日本の文化經濟、政治各部門を詳述すると共に野心なき日本の實體を各國の大衆に紹介し認識せしめるのが目的で、新興滿洲の姿も織込み來春三四月頃ロンドンとニューヨークで發刊する豫定である

なほ同氏は北滿移民地視察の後新京に引返し植田軍司令官星野總務長官と會見を行ひ北支に向ふ筈である

尨大 歐洲大戰費は如何に調達されたか

戰爭經濟の國民常識

支那事變が勃發してから既に四ケ月を經過した。この間に於て政府は事變費として二十五億五千萬圓を計上し、今後の事變の推移如何に依つて事變費は如何なるか豫斷は許されぬ狀態である。文化の進展と共に戰費は增大すると云はれてゐるが、事實我國だけの歷史をみても、日清戰爭以後加速度に增大してゐるのである。

日清戰爭の戰費は約二億圓と云はれ、一日平均の戰費は約六十六萬圓であつたのが、それから約十年後の日露戰爭に於ては、戰費は八倍半に增大して約十七億圓となり、一日平均の戰費は約三百萬圓となつてゐる。その後シベリヤ出兵、滿洲事變があつたが、今度の支那事變に於ては僅か四ケ月間に既に二十五億圓を突破してしまつたのである。

これを一人當りの戰費にすると日露戰爭當時の兵員一人當りの戰費は一日二圓四十錢であつたものが、シベリア出兵當時に於ては九圓七十錢となり更らにこれを歐洲大戰の列國兵員の一日一人平均の戰費十五圓七十錢に比べたら實に物凄い飛躍振りと云はねばなるまい。

× ×

以上の如き戰費の增大は、近代科學戰の必然的運命であつて、高度に技術化され、武器は精鋭となり、その生產に高價な費用を費し然も精密な入れねばならない。歐洲大戰に於て未曾有の大軍が集中されたことは周知の如くであるが、當時の狀況をみると、先づプロシアは常備兵力の十二倍を動員し、イギリスは二十七倍、フランスは十倍、アメリカは三十倍、ドイツは十五倍の大兵力を召集し戰線へ送つてゐるのである。これに要する人件費も巨大な額は想像に餘りあるものであらう。

大軍を集中し精密武器を以つてする近代的立體戰の費用の尨大さは、以上の例からみても歐洲大戰に更らに輪をかけたものとなるであらう。

× ×

では、かくの如き巨大な戰費は如何にして調達するか、これを歐洲大戰の例に依つてみるに、その殆んどは公債に依つて支辨されたのである。

歐洲大戰の戰費總額は三千七百七十二億圓であり、このうち獨乙の戰費總額は千五百億マークであつて、この戰費の調達は殆んど內債に依存したのである。租稅に依るものはそのうちの僅か六%に過ぎなかつたのである。

イギリスに於てもその當初は增稅に依つたのであるが、間もなく公債政策を取り戰費總額八十八億九千七百萬ポンドのうち約七十六%が公債に依つて調達されてゐる。

フランスに於ては總額千三百五十億フランの四十三%が公債に依つて支辨され、三十六%が流動公債で、殘りの廿一%が外債に依存したのである。

かくの如く戰爭に於ける戰費調達は殆ど公債に依存するのであり、今事變に於ける我國の戰費二十五億圓は、二十四億圓までが、公債であり殘りの僅か一億圓が增稅となつてゐるのである。

これは公債の方が簡便であるし、增稅そのものが一般民衆の生活を犧牲にするかの如く信ぜられて居る爲であつて、戰費の如く急を要するものは、その簡便さから云つても公債の方が望まれるからである。

× ×

さて大戰當時に於てはかくの如く戰費が調達された場合、國富及び國民所得の割合は如何なる狀態であつたであらうか、先づ英國をみると、英國の國富と戰費との割合は、國富の四割六分であり、佛國では五割六分、米國では九分一厘、伊太利では四割一分となつて居り、同盟國側即ちドイツでは四割四分、墺國では三割七分の割合となつてゐる。こうしてみると最も國富を消費したのは佛國であり、次が英國となつてゐるのであるが

これを更らに國民所得との割合をみると、一年平均の各國の戰費は伊太利の國民所得の九割五分となつて居り、次が佛國の九割七厘、英國の八割七分となり、ドイツでは八割五分となつて居るのである。

然しこゝで我國の國富及び國民所得と戰費との比を割り出すことは早計であるが、最近に於ける我國の國富及び國民所得は急速に發展しつゝあるので、かなり尨大な戰費も可能であらうことは豫測出來るのである。

だがこの場合、閑却出來ぬことは戰費の支出能力が如何に豐富だと云つても、適切なる國內統制に依らねば實行不可能であることである。國富が如何に巨額でもたゞそれだけでは、火急の用に役立たぬのである。それ故にこそ戰時經濟の確立が要望されるのである。

今事變に於ても國民はもつと此の點に留意して充分なる戰果を收める樣努力すべきであらう。

靴下の經濟論

上手な穿き方知ると知らぬは「一足對四足の損」

靴下は自然の狀態ではどの部分がまづ切れるかといへば土踏まずと足指の中間の高いところで、こゝの切れるのが合理的なのですが、大部分のものは踵が切れ、ついで爪先を切ります。といふまでもなく、これは踵が他のどの部分よりも靴下の

摩擦が 多いからで、そして摩擦の過重な原因としては靴の踵が足の踵に合つてゐない場合、靴の踵の內面がいたんでゐる場合などがまづ考へられますが、そのほかに、靴紐の締方が足りずにゆるんでゐることや、靴の內部全體が餘り滑らかすぎてすべる場合にも、反つて摩擦が多く、踵のみならずこれでは爪先まで早く

痛ませ る結果となります。紐の締め方の緩いのは旅行などの場合、靴下の耐久力に非常に影響するものです。摩擦試驗機による實驗によりますと、中程度の摩擦で五百回、輕い摩擦でも一千回で毛の普通靴下は穴があいて來ます。つぎに

爪先の 問題ですが、爪の切り方が密接な關係をもつてゐる點は注意を要します。爪切りで切る場合でも鋏で切る場合でも切り放しにしますと一日で穴を開けることが多いが、一端切つた上をヤスリでこすつて置きますと影響が非常に少い。また相當伸びてゐる爪でもヤスリをあてゝ置いたものはこれまた大した影響を及ぼしません。靴下の

サイズ が足に合はぬことも切れ方を促進させます。足袋の文數はかなり嚴重にされますが、靴下のサイズになると滅茶苦茶で子どもの靴下を、大人が穿かぬだけめつけものといつた狀態です。無精して洗濯を怠ることも靴下の壽命を短かくする因子です。毛や絹でしたら二日に一度

木綿は 每日洗濯する。また一方の足にきめて穿くといたみが早く來ます。靴下自身の性質からいひますと、平目織が一番丈夫でまた粗に織つたものより密に織つた方が耐久力がある。大體上の方で橫に引つ張つて見て七インチくらゐ餘分に伸びるものがよい。さういつたことがいろ／＼な實驗上から申し上げることが出來ます

新婚の解剖

かぐや姬心理と劣等感の二傾向

結婚 は生誕や葬式と共に人生の三大式典であるといふ意味は、生活の轉換期であるといふことで、必ずそこには大きな不安が伴ふものです。女が不安を感ずるのは尤もな話としても男が不安を覺える筈はない——と仰しやるかもしれませんが事實は不安を感ずるばかりではなく、遂にはその不安の爲に自殺して了ふ若者さへあるのです。新聞には時々こうした記事や、新婚三日で極度の神經衰弱(性的不能)から情死した話なども出てゐます。新婚の喜びに直面してゐる人々にこんな話は甚だ好ましくないのですが、併し眞實は眞實として之を公にし、若し克服し得られるものは克服しなければならぬと思ふからです

屢々 新聞の婦人面に男に手を觸れられるのさへ厭はしくてならぬ——といふ花嫁の相談が出てゐましたが、さういふのを私は赫耶姬心理と名付けてゐます。傳說の赫耶姬は澤山の求婚者達を全部振切つて月界に昇天して了つた。俗にいふ男嫌ひです。男に女嫌ひは極めて少いのに何故女には男嫌ひが多いのでせうか、元來異性は互に牽引し合ふのが常道であるのにどうして反撥し合ふ者があるのでせうか、女に特にこれが多いのは、同性愛者が女に多い理由の考究にもなるわけですが、此の女の男嫌ひには結婚前のものと結婚後のものと二つ理由がありますが

結婚前の 男嫌ひは前に述べた赫耶姬心理であつて、之れは女のもつ劣等が形を變へて現はれたものです。女の劣等感といふのはとかく親が女の子を厄介者扱ひにし、又持つべきものを持つてゐないといふひがみが自然生ずる爲であつて自分が女である事を自覺する四、五歲から既にこの僻みは植ゑつけられてゐます。そのために此の時代から女兒はとかく男兒を嫌ひ、同性相寄るといふ同性愛的傾向を露骨に示してきます。此の心理はそのまゝ思春期にまで持續せられて、彼女達の戀愛態度を決定するやうになるのです。斯うして女兒が自分は持つべきものを持つてゐないといふことを自覺してそこに僻み(劣等感)を抱けば抱く程その補償として女子のみのもつ處女性を高く評價するやうになります。相手がその處女を望めば望むほどその評價心理も强まります。之れは處女の

貞操觀念 に好ましい傾向を生じたと共に、反面男性拒否の不感傾向をも生み出してゐるのは已むを得ないことであります。併し女には劣等感と同時に持つべきものを持ちたいといふ希望もない事はないのです。だがそれを持つには結婚といふ形に依るより外に途はありません。で彼女達は結婚を願望します。殊に結婚して男を生み落すならば、それに依つて遂に永年の憧憬たる「持つべきもの」を持つことになるのでその喜びの大きいのは當然であるのです。こゝで初めて女が結婚や男子との交渉に對して常に矛盾した態度をとる所以が明かになつたわけです。

本紙特約連載漫畫 ガラムシやおピー 倉金良行

けふの番組

【M・T・O・Y 新京放送局】十七日(水曜日)

朝

六、五五 ニュース(東京)
七、〇〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
七、二〇 初等滿洲語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七、四五 朝の音樂(大連)
八、二〇 氣象通報(東京)
八、四五 建國體操
九、〇五 經濟市況(東京)
一〇、〇〇 家庭講座(大連) 支那の軍隊 早川正雄
一〇、二五 料理獻立(哈爾濱)
一〇、三五 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況(大連・新京)
一一、三五 經濟市況(大連)
一一、四〇 經濟市況(東京)
一一、五九 時報(東京)

晝

〇、〇一 晝の演藝 ヴァイオリン・ギター二重奏 ヴァイオリン 平野國雄 ギター 岸野淸重
一、ガヴォット アマデイー作曲
二、訣れ サルトリー作曲
三、ギター獨奏 悲歌 シュナイダー作曲
四、變奏付歌謠調 カル作曲
五、セレナーデ シューベルト作曲
〇、三〇 ニュース(東京・新京)
一、〇〇 經濟市況(大連・新京)
三、〇〇 經濟市況(大連・新京)
三、四〇 ニュース(東京)
四、〇〇 ニュース・氣象通報(新京)
四、四〇 經濟市況(大連・新京)
五、二〇 ニュース(鮮語) 若人の雄叫(鮮語)
一、社會に第一步を踏出して 大同學院卒業生 體昌國
二、國家の公僕たらん 同 兪南鎭

夜

六、〇〇 子供の時間(東京) お話 支那はやわかり(二) 富士川滋
六、二〇 コドモの新聞(大連)
六、二五 治外法權撤廢講座(四) 裁判行刑 司法部次長 古田正武
七、〇〇 ニュース(東京)
ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇 連續講演(東京) 小竹茂
八、〇〇 ピアノ獨奏(東京) レオニード・クロイツァー
一、大幻想曲ハ長調 作品十五 シューベルト作曲 外二曲
八、三〇 立體物語(東京) 方面挿話 戰ふ人々 作並演出 八住利雄 御橋公 生方賢一郎 堀越節子 外
八、五五 浪花節(東京) 梅山大佐 春日亭淸鶴
九、二九 時報・ニュース・ニュース解說(東京) ニュース・氣象通報・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、二〇 ニュース再放送

ヴァイオリン ギター二重奏

(晝〇・〇一新京)

ヴァイオリン 平野國雄　ギター 岸野淸重

平野國雄氏は東京武藏野音樂學校の出身、後ヴァイオリンを田中英太郎氏に師事、昭和十一年に渡滿現在は扇芳會館で活躍して居られます。岸野淸重氏は大阪マンドリン俱樂部にアマチュアーマンドリン・オーケストラでギターを學び主幹縄田正治氏に見出され、ギターに心身を打込み後都合で渡滿、同じく扇芳會館で其手腕をふるつて居られます(寫眞右から平野、岸野兩氏)

關東軍傭兵献金

△百六十圓—新京山田利雄外二名△百圓—興安西省克什克騰旗時局對策委員會及教育機關一同△三百四十三圓五十錢—通遼縣字會々員有志一同△五十五圓—通遼阿片零賣所組合一同△四十一圓—通遼道德分會々員有志一同△五圓九十五錢—通遼縣私立全民小學校一同△廿圓—同大山…圓九十九錢—錦縣々長外廿三團體△廿圓—錦州兩級中學校一同△廿七圓十三錢—義州初級中學校一同△三圓四十錢—錦縣園田部隊海考原隊長一同△廿圓—義縣蘇又生△五十圓—阜新村松組土木建築請負組員十二名△百四十三圓六十五錢—阜新縣下日滿官民有志△三圓八十錢—錦州省彰武縣某警長老會々員一同△四十七圓四十四錢—阜新縣城內李明信外日滿有志△七圓八十九錢—日滿商事阜新出張所員一同△卅一圓五十錢—阜新城內赤尾茂一外七名△五圓—入江部隊土岐隊畑武二外一名△三百十八圓八十八錢—錦州在住日滿官民有志一同△五百二十圓—滿洲土木建築業協會錦州支部糸永關藏外二十三名△十圓—錦州中尾ハツノ△十七圓六十一錢—松生谷昌外八名△二百圓—吐默特右旗々長沁布多爾濟△二十二圓七十八錢—吐默特右旗公署職員一同

…一錢—同義縣城內各小學校各級善團體一同△五十八圓—同札魯特旗公署職員及警察官吏一同△八圓十四錢—通遼金融合作社職員一同△五十圓—同通遼支部東科後旗分會△百圓—同東科後旗分會△四十圓—普蘭店公學堂生徒一同△三百圓—普蘭店川崎窯業分工場一同△百圓—同職員一同△百十五圓—新京宇戸脩太郎外二名△九圓七十五錢—司法部法學校職員親睦會一同△五十六圓四十八錢—延吉縣在住民有志△六十一圓七錢—濱江省立雙城農業、安達初級校職員生徒一同△二百八十三圓卅七錢—阜新縣在住日滿官民有志△五十五圓—海拉爾タタール人有志△百圓—興安北省牙克什日名子イリ△七十圓—同海拉爾加名生サツ外三名△百四十二圓十錢—同牙克什村民會一同△同八十五錢—義縣義州女子初級中學校一同△四百四十二圓六十七錢—義縣々長外十四團體△十圓—同縣左崎豐子外一名△十一圓六錢—錦州農業學校一同△四十七圓五錢—錦縣島田シゲ外有志△十四圓九十五錢—滿洲伊斯蘭協會錦縣分會△廿圓—錦西縣佛人M・リゴール△二百

雄辯(十二月號)

◇「雄辯」十二月號は五六〇頁の大冊、本年掉尾號の內容を盛つて颯爽たるものがある「國民精神總動員」と「進展せる支那事變」を特輯の最大なるものとしてゐる。

◇論策陣に馬場內相、松本學氏、吉野商相等の堂々たる顏觸れも、この雜誌近來の發展が窺へて嬉しい。吉野商相の「產業國民の責任」は特に國民大衆層へ愬ふところ多く、時節柄重要記事中の重要記事といへる。

◇「北支戰線を一巡して」小林知治、「南北戰線の皇軍慰問より歸りて」眞鍋儀十、武知勇記兩氏の兩巡歷記、夫々に筆者の特異性が表はれてゐて面白い。

◇「九國條約會議と列國の動向」稻原勝治—達識の筆者が堂々の正論、讀應へのある隨一のものだ。のでは、少し方面が異ふが式場隆三郎博士の「精神醫學の謎」も見落せない一つである。

◇事變に關聯して、重要記事の多い中に「支那はどうして戰費を作つてゐるか」「滿鐵從業員の奮戰錄」「北樺太の利權はどうなる」等々、事變から重要觀點を捕へてゐる記事の多いのも、本號の見逃せない特色であらう。

學藝

秋（二）

草池澄夫

病院に入れられた母は妹の名を〃呼んで仕様がなかつたので大きい人形を與へた相だ。〃靜ちやん〃〃靜いちやん〃つて人形に話しかけて機嫌が良かつたが終ひには〃此の子はパイパイを飲まないから少しも大きくならない〃と言つて泣いて居た相だ……。

學校へ行つた僕は皆から〃氣狂ひの子〃と言はれて仲間外れにされた。

それで母は氣が狂つて病院に入れられて居るのだと知つた。父に病院は何處かと聞いても〃直ぐ歸つて來るからもう少し待つといでおみやげを多くさん持つて來るよ〃と言つて敎へてはくれなかつた。

僕は父に母は氣違ひかと聞かなかつた、父に何んとも言はなかつた。

〃氣違ひの子〃と言はれて泣かされる事などは言はなかつた。母の性質を受けて神經質の上にその様な事から僕は淋しい子になつてしまつた。妹は母が居ないので叔母の家にあづけられて居た。

あまり友達などから泣かされるので、或日父に何處かに越しませんかと言つた。父はどうしてだと言つて僕の顏を見つめた。僕はとう／＼泣き出してしまつた。

父はわけがわかつたと見えて〃さうね、なんとかしよう〃と言つて側を向いてしまつた。それから僕は妹の居る叔母の家から他の學校に通ふ様になつた。

今度は泣かされはしなかつたが淋しかつた。雨の降り出した日などには皆友達は母に迎へに來られた。叔母の子と一緒に通つて居たので、そんな時には、叔母が來た。

從弟も他の子のする様に〃母ちやん〃と言つて、叔母に飛びついていつた。

僕は默つて立つて居た。……叔父も叔母良い人だつた。子供達も悪い子ではなかつた。しかしお坊つちやん育ちの横暴があつた。それで又泣いた。親子連れで通る子を見ると羨やましかつた。

〃母ちやん〃と呼びかけられる子が妬ましかつた。

叔母の家は郊外にあつたので少し離れた所に原があつた、雑木林もあつた。

夕方になるとそこに行つて誰も居ないのた見濟まして〃母ちやん〃と薄暗くなつた空に呼びかけて泣いたものだ。

歸りが遅いので女中が探しに來た事も數度あつた。

父は一週に、二三回來た。嬉しかつた、父が歸るのを嫌だと言つて泣いた事もあつた。そんな生活のうちに中學に入つた。

妹も小學校に入つて居た。友達が母の話しをすれば、僕も負けずに〃母がネ僕を〃と母といふ言葉を出したいがために嘘をついた事もある。

母は僕が三年の時死んだ。長い間の病院生活で、すつかり衰弱して了つて居た。

危篤の知らせに駈けつけた時にはまだ大丈夫だつた。それから三日目に死んだ。死ぬ前には正氣に返つた様だつた。

僕の顏を見て〃晋ちやん〃と一言云つて笑つた、そして涙をこぼした。

〃靜いちやんも大きく成つた事〃と言つて泣いて居た。僕が母の顏をしげ／＼と見たのは此の三日だけだつた。母が死んだ時、人目をかまはず泣いた。長い間泣いて居た。父は〃泣くな泣くな〃と言つては自分も泣いてゐるらしかつた。

妹は呆然として居た。葬式が濟んで落着いてからも人目を忍んで　いて居た。父は心配していろ／＼慰めてくれたが、しまひには〃泣けるだけお泣き、でも位いた後は元氣になつておくれ、お前までが病氣にでもなつたら、お父さんはどうしていゝかわからない〃と言つた。

妹はお母ちやんが亡くなつたのね、と言つて泣きもしなかつた。顏さへ知らなかつた母だから無理もない。けれど女學校に行く様になつてから慕ひ出した。

その頃は私達三人は一緒に住んで居た。

妹はちよい／＼父にお小遣ひをねだつた。終ひにはには僕までねだる様になつた。

別に贅澤品を買つて居るわけではなかつた。どうしてそんなに要るのだらうと思つた。ノートさへ僕の使ひ掛けのを使ふ事すらあつたのだ。不思議に思つてだん／＼様子を探つてみると、妹は五日をあけずに、母のお墓詣りをするのであつた。

行く度にお花をあげて、古いのと取變へて居たのだ。母の墓は家から一時間と一寸で行ける所にあるのだ。僕もチョイ／＼行つたが何時行つてもお花が生き生きして居るので不思議に思つたのだつた。妹がいぢらしかつた。可哀想だつた。

そのわけを父にも話した。それからは譯も聞かず充分にしやつた。

妹は喜んで居たよ。

僕達親子はほんとうに仲が良かつた。一人か風でも引くと大騒ぎだつた。

日曜などには、親子でさゝやかな旅行もした。樂しかつたけれど一沫の淋しさがあつた。こんな時に母が居たらなあと皆思つて居た。一寸した調子に母の名が誰かの口からともなく出る。そんな時には皆默つてしまつた。皆なで出掛ける時でも、一人で行く時にでも必ずお墓參りをした。

そんな有様だつたので僕がこつちに來る時には父も妹も淋しがつた。でも父の世話になつた上役の人の話しであつたので仕方がなかつた。

母の寫眞は一枚しか殘つて居ないので複寫して三人が一枚づゝ常に持つて居るのだ。

これがさうだ、その赤ん坊は僕だよ、僕が生れた時の記念だつたのだ。……」

と言ひ終つて晋一は内ポケットから出した寫眞を兄妹の前に出した。

繭子も泣いた顏を、晋一に寄り添ふ様にして寫眞の上にのぞかせた。

細面な美しい人だつた。

「……全快して一年だけでも生かしておきたかつた。妹の女學生姿も見せたかつた。……然し……母としては死んだ方が良かつたかも知れないね……。」

晋一は遠い空に浮んで居る白雲を凝視して動かなかつた。青白い頬には泪のあとが光つて居た。

（完）

バクゲキ

餘興劇脚本

武藤富男「發明と自由戀愛」（「發明の満洲」創刊號）

舞台技巧など心得たものであると言ふべきであらう。

或る相當な満人の家で働いてゐるボーイが獨學によつて煤煙防止の一大發明をするといふ話である。その家に令孃がゐて、彼女に求婚する男や實力の無い家庭教師がゐたりして、結構樂しめる芝居とはならう。

尤も、人はそれ以上の深いものなど求むべきではないのである。これは何かの會で餘興劇として演ずるのに適した芝居なので、讀みながら仲々作者は上手だと思つたのである。

その所で令孃が唐突にその發明家に心着かれることとなるのも別に氣にやむことはないのである。

満洲演劇研究座談會（七）

◇……満洲の演劇

司會者　では次に満洲演劇に對する御所見の點でありますが、之は結局現在の情勢下にあつてはあゝ云つた芝居を農村方面に持つて行つて見せるかどうか、或は進んで事變の起つて居る北支方面に持つて行つて『満洲は斯くも和かなのだ』と云ふ宣傳に使ふかどうか、或は新劇で行くか、舊劇で行くかもう一度話し合ひ度いと思ひます

藤川　城内の劇場で王屬官を満譯したもの或は建國史斷片を興行の形で見せ様と云ふ意見があります

原　満人の契約は座を買ふのですか、どうですか

藤川　分で行くのです、それで分を向ふにやつて條件をつければ宣傳を向ふに任せるか任せぬかと云ふことになるのです

先達つて銀星劇團が城内で興行しましたが満員でどうしても入れて呉れませぬ、大勢の満人が金を握つて騒いで居ると云ふ有様です、然し其のやつて居る芝居は極めて間の抜けた變なものでした、あゝ云ふ芝居をやるのでも五十錢を取り而かも満員である、満語劇の連中に云はせると入る入らんは別として城内へ行つてやつて見たらどうかと云つて居ります、勿論計畫中であります

櫻井　大同劇團としては城内へ出て行つてやるのが至當だと思ひます、唯其の演出するものに付ては必ずしも王屬官でなく共凡ゆるものをアッピールして行く、戀愛物でも匪賊物でも脚本を書いてどし／＼やつて見たらどうか

要するに今の處大同劇團は創立されたばかりで、民衆は大同劇團が何物であるかを知らない、其の意味からも云ふとどう云ふ形式にせよ多く舞台に立つことが必要ではないかと思ひます

それから満洲の演劇に付て一番考へねばならぬことは劇團が出來たならば舞台が必要であると云ふ事です更に教育當局にだてはもう少し此の方面の教育を起すことが必要ではないかと思ひます、脚本等にしても研究機關が一ツもないと云ふ現狀です、之では甚だ心細いし、又演劇運動もやり難いのです

瀬沼　王屬官が良いか悪いかと云ふ批評にしても之を一本公演した丈では充分な批評は下されないです、プロレタリヤ文學にしても次々と出て來たが良いか悪いか判らなかつた、然し小林當りになつて始めて見られる様になつたのです

大同劇團にだても建國史斷片或は匪賊物でも良いからどん／＼書いて、建國には斯くの如き尊い犠牲が出て居ることを劇に依つて、民衆に見せ民衆自身に一つの文化を植ゑつけて行くと云ふことも大事だと思ひます

櫻井　協和會とか教育當局ではは戀愛物も時として効果があると云ふことを考へて欲しい

板垣　私は建國運動を最も判り易く現す爲に從來匪賊物を書いて來ましたが、あれは民衆を啓蒙する一つの手段であつて、無論何時までもあゝしたものを提供して行かうとは考へて居りませぬ、社會が、或は民衆の向ふ處を示すのに艶物を必要とするのなれば艶物を書いて見度いのですが、今は未ださう云ふ時代ではないと思ひます

櫻井　新聞の記事に『關東軍許可濟』と書かれて居るのがあるが、あゝ云ふ形式のものは宣傳効果がない、宣傳と云ふものは極く自由な立場で書いたと見えるものが良い、協和會にしても民生部にしてもイデオロギーばかりを考へて統制すると云ふことは大變効果が減殺されると思ひます、信に民衆から崩して來るものがいゝのではないかと思ひます

（つづく）

書架

本欄の新刊紹介は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新京圖書館月報（第十五號）新着圖書目錄と布村一男「國語を思ふ」松川耕生「満洲文學の一考察」を載せてゐる（新京中央通三〇、新京圖書館）

△書香（十月號）この月刊も第百號を迎へた城小碓「〃満洲文藝年鑑〃第一輯」大谷健夫「〃七草〃を讀んで」その他書評轉載等を盛る（大連市東公園町満鐵大連圖書館）

△日満經濟論壇（第十三號）「戰時國家の基礎たる國民經濟防衛司令部」と題する論文を收めてゐる（東京市澁谷區代々木初台町七一九日満經濟調査局、五十錢）

△正金週報（十一月五日號）「新に自治體となりたる印度シンド州のこと」「八月本邦貿易の數量並に單價統計」等を載せてゐる（横濱正金銀行調査課）

△精軍（十月二十八日號）「上海華軍總退却」「南京政府離該醒覺了」その他軍關係のニユース等（治安部調査課）

商業登記

結核患者の 盗汗と痩せるのを防ぐ榮養上の注意

代謝機能の異常な昂進が原因

結核に罹ると、不快な盗汗が續いたり、身體が次第に羸痩して、病人自身でも大變氣になるものでありますが、これらの現象は體内の

新陳代謝機能と

密接な關係がありますので、治療の方法もそれを考慮に入れるのが合理的であります。

たとへば盗汗ですが、結核患者が、別に渇も訴へず、水分も過剰に攝取するのでもないのに甚だしい盗汗に惱むといふのは、一般に體内における、殊に蛋白質の新陳代謝が亢まるからで、その分解によつて水分が生じ盗汗となつて排泄されるからです。

また蛋白質に限らず、含水炭素や脂肪の代謝も同時に亢進して參ります。カロリーメーター檢査によると、これらの新陳代謝亢進の程度は、普通人に對して二〇%から三六%、重症の人では五〇%以上に及ぶものであることが判明されます。

從つて、病氣が進行性を呈し

重態に陷つてゐる

患者ほど、それに要する榮養の不足を來し、身體羸痩して、つまり饑餓と同じ狀態となつて現れるのです。

これを補ふには、どうしても豐富な榮養が必要な譯ですが、さうかと云つてたゞ蛋白質や脂肪の含有量の多いものを與へても、患者に消化吸收する力が備づてゐなければ、却て胃腸の負擔を增して所期の目的を達しません。それで醫師は、結核患者に對しては、極力安靜をすゝめて代謝作用の昂進を防ぐ一方、胃腸を整へて、豐富な榮養を攝らせることに力を注ぐのでありますが、最近この種の病氣に用ひれらて好評を博してゐる若素「わかもと」は、よくこの目的に適つたものであります。この藥の特色とする處は、胃腸本來の

消化吸收を活潑

にさせると共に、結核菌に對してもその勢力を挫く働きをする成分を包含してゐる點であります。即ち多種の活性酵素や、生物中第一の要素と云はれるビタミンB、その他の榮養素は、胃腸はじめ衰弱した身體の細胞細胞に活力を與へ、白血球を增殖せしめ、抵抗力を強化します。

ことにビタミンBは、新陳代謝の昂進してゐる場合には多く費消されるもので、結核病者はこれを多量に補給する必要がありますから、その意味からも適當してゐる譯であります。なほ本劑中のリパーゼは結核菌の被膜たる蠟様物質を溶解し、グリコーゲンは肝臟の解毒作用を強める等種々の効果が期待されますので、之等の綜合作用によつて結核の自然治癒力は次第に增強されてくるのであります。

油斷出來ない子供の結核

☆風邪や胃腸病の後では特に注意

子供の結核と云ひますと、あまり多くない様に考へられてゐますが、成程現に發病してゐるものに就いていふと、確に大人に比して數は尠いのですけれども、大人の結核は大概小兒期に感染して潜伏してゐたのが發病するのですから、感染してゐることから云へば非常に多いのであります。

子供の結核が、比較的に非活動性であると云ふのは、多く病竈が

淋巴

腺につくられるからで、淋巴腺には淋巴球といつて白血球を集中した防禦陣が備はつてゐますので、その活動は一時そのために阻止されるのです。

しかしこれによつて結核は治癒する場合は非常に少く、大多數は潜伏したまゝ、二年三年或ひは一生その人について廻る譯で、最近の統計によると、學齡前の幼兒では五〇%、小學校兒童においては七〇%もこの狀態のもとに置かれてゐるのであります。

ところが斯うして潜伏してゐる結核も、子供が風邪をひいたり、胃腸を害したりして

抵抗

力が衰へますと、待機してゐた結核菌が俄然活動を始めます。最もおそはれ易いのは、淋巴腺の病竈の近くの血管で、病菌はこれを破ると血行中に入り、腎組織や、肺臟、皮膚、腦膜等を冒し、さらに進行すると大人と同様細胞にまで病變を起させるのですが、抵抗力の弱い子供ではそこまで行かぬ中に斃れてしまふ例が多いのです。

ですから、ふだん腺病質、滲出性體質と云はれてゐる弱い子供には勿論、風邪や胃腸病で元氣のない狀態が續くやうな時には、早手廻しに豫防策を講じてやることが大切ですが、斯うした子供にとつて最も必要なのは、胃腸を丈夫にして榮養の消化吸收を完全に行ふ力を與へることであります。

それには單に胃腸の働きを補助するだけの消化劑や、ある種の榮養劑などを服ませるよりも複合へーフェ菌劑若素「わかもと」の様な胃腸を組織から強めて、胃腸が自ら日常の

食物

中から必要な榮養を消化し、吸收する様な力を與へる方が合理的で、效果も多いのであります。

さう云ふ虛弱な子供に若素「わかもと」を與へてゐますと、先づ食欲が旺盛になつてきて、食べ物に好き嫌ひがなくなり、血色もよく氣分も次第に快活になつて來ますが、これは若素「わかもと」が含有する諸種の貴重な成分の綜合作用によつて、子供の體組織が丈夫になり、各器官の機能が活潑になつてくるためでありますから、結核菌に對する抵抗力も自然に強大となり、發病を防ぐことが出來るのであります。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二、三錢）の廉價で發賣されてゐます。滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次ぎ販賣して居ります。

風邪引き勝な子供を丈夫に

（秋田）高橋みさを

今を去ること七年前、昭和四年初冬の候、長男出生致し家中喜び居りましたが、生後約一年頃より風邪に弱く、食傷り、肺炎等實に續けざまの病氣に、なんとかして丈夫にしたいものだと、日夜神佛に祈願致しました。

病氣の折はお醫者様に診て頂き治して貰ひましたが、藥を申せば對症療法にして、弱かつた體質は強くはなりませんでした。

三歳の秋「錠劑わかもと」あることを知りまして服用させました所、以後病氣一つせず、實に丈夫であります。他人様にこの事をお話して試して頂いたこともありますが、その大きな効果に感心してゐられる方があります。

今年小學校に入學しました。その後、私も姙娠の折から「錠劑わかもと」を服用致しましたが、つわりの苦しさも知らずに丈夫な子供を生み、現在三人となりました。他人のお子様が弱かつたり、病氣したりする度毎に「錠劑わかもと」の有難さをしみじみと感じます。

カブトのカッちゃん

中島菊夫

おばあさんのいひつけだ

トラドシの方にぬつていたゞくととてもいゝんですつて

それにおとしのかずだけぬつていたゞきますから

どうぞおねがひいたします

アレこんなにたくさんでお母さん大丈夫ですか

戰地の兵たいさんのことを思へばなんでもありません

お婆さんは「錠劑わかもと」をのんでゐるから平氣ですよ

附屬地移讓後の國都の施政方針
原則として一元的經營徹底
關屋副市長大綱語る

新京特別市公署は來る十二月一日をもつて滿鐵附屬地行政權を滿鐵より接收し、來春からは國都建設局をも合併する模樣で康德五年度からは愈よ二千名を突破する人容と約一千萬圓の年豫算を計上する大市公署として延び行く國都卅萬市民の全信賴と希望の裡に華々しく登場することとなつてゐるが、十六日市公署關屋副市長談の形式をもつて今後の市の大綱方針につき左の如く闡明するところあつた

一、市の一元的經營　滿鐵附屬地、特別市、新市街と雜然たる區劃、市政を統一し眞に一元化した大國都の出現に邁進する、といつても決して各地域の特殊性を無視して全部を一律に規定、統制するといふ譯ではなく居住狀況、生活狀態に應じ例へば農村地域と市街地域とに區分する如く自らそこにヴアライテイを附與する

二、行政權移讓精神の徹底　日滿不可分の體位に從ひ補助機關區制、諮議會等を具體化し、各種の施設方面にこれを顯現する

三、國都の本質の充實　これには先づ滿洲國の中心都市としてその施設等の如きも國都に相應しいものを設置し、他の滿洲全域との中和をも考慮すると同時に、國都建設の速度を緩めず諸外國をして眞に「世紀の驚異」といつた感を與へるべく國都をして對外的權威の代表たらしめる

四、健全財政主義　課稅賦課の漸進主義を採用し、市の一般會計の事業と國庫の特別會計事業との明確なる區分を爲し、確然たる見透しのもとに年度計畫を樹立する

五、國都市民の情操生活の向上　即ち體育、音樂、綠化、市街の整備、衞生生活の確立等所謂理想主義を避けて現實的に具體化を計る

六、協和會運動と國防事業との聯絡　區制、町會制は防護團、自衞組織との調和を計り、協和會分會組織を參考として定め密接なる連絡のもとに市政運行の萬全を期す

建設局の市公署合併
來春早々に實現
國務院からは分離

國都建設局は既に第一次五ケ年計畫を終了し、國都の基礎を確立し滿洲建國史上不滅の大業を成しとげ息もつかせず第二次三ケ年計畫に移つたがこの度行政權移讓に伴ひ特別市公署が飛躍的膨脹をなし現在の建設局の建物に引移ることとなつてゐるが建設局も市公署もその本來の姿にたち歸るべく政府當局に於て計畫中であつたが市公署に合併されることに既に意見の一致をみ大體本年度内に諸準備を完了し來春早々實現されることとなつた、と同時に建設局は國務院の外局からはなれ市公署に一切の事業とそれに附隨する人容を引繼がれることとなるらうが國都建設の重大性に鑑み特別會計となる模樣である

入營兵豫習教育 第二日目

入營兵豫習教育第二日は十六日午後五時より約二百名の壯丁出席の下に八島小學校にて開始された、五十嵐鄕軍新京聯合分會長の軍人に賜りたる勅諭の謹解、體操、次いで徒手各個教練に不動の姿勢、右左向敬禮の訓練を行ひ、五十嵐聯合分會長の時局に關する講話、加治屋第三、吉村第四兩分會長の精神講話を以て午後七時終了した

精神作興映畫講演會

滿鐵新京支社新京教化聯盟主催國民精神作興週間の最終行事講演並に時局映畫會は十六日午後七時から新京西廣場滿鐵俱樂部で開催された、定刻村田地方課長事務取扱の開會の辭についで電々總裁廣瀨壽助中將時局に對する感想の題にて約一時間に亘つて有益なる講演をなし映畫に移り澄宮殿下の御英姿、嗚呼武藤元帥、ソ滿國境を探る、海の生命線等の島眞に滿堂の市民は非常時意識を更に新にし盛況裡に終了した【寫眞は講演と時局映畫會】

双陽、長春兩縣 移讓調印式

新京特別市區域の擴張に依る双陽、長春兩縣の一部移讓調印式は十六日午後一時より市公署市長室に於て双陽縣長鄭孝達氏、長春縣長宋德玉氏、徐新京特別市長間に於て調印され、一同祝杯を擧げて一時三十分滯りなく終了した【寫眞は移讓式】

新築中の安東公會堂 突如崩壞す
死傷者十數名を出す

【安東國通】かねて建設工事中の安東公會堂は十六日午後四時過ぎ一大音響と共に崩壞して工事從業員十數名の死傷者を出しその中下敷となつた者多數ある模樣で目下救出作業中である(午後四時卅分)

【安東國通】崩壞せる場所は公會堂東部大ホールで地上約四十四尺の天井が落下したもので、午後五時まで判明せる確實なる被害者は合計十三名の苦力である、崩壞原因については今のところ詳かでないが多期に向ひ工事を急いだため上部のコンクリート作業が粗雜にながれたゝめと見られてゐる

重なる集金横領

本籍石川縣石川郡御手洗村字德光、現住所吉野町一丁目八番地田畑榮二(三一)は昨年五月永榮町三丁目天昌洋行外交員として勤務中得意先から集金約四百圓を逃走中奉天に於て逮捕され不起訴となつて本年四月老松町霜下硝子店に勤務中であつたが、又また店の金四十圓を横領姿を晦してゐたところ十五日午後十時日本橋通路上徘徊中二田口刑事に逮捕された、目下餘罪取調べ中である

新京公學校兒童から
赤誠の結晶寄託
國防献金四十五圓、銀紙八一瓩

十六日の午後、新京公學校の大隈校長から電話があり、兒童の集めた國防献金や煙草の銀紙を寄託したいとのこと、本社ではよろこんで受諾すると間もなく同校教諭藤井信近氏に引率されて男生は銀紙を積んだ荷車を曳き、女生は獻金を抱へてやつて來た、藤井教諭立會で計算すると一錢銅貨を主とし五厘を交へ、十錢五錢の白銅貨もあつて合計四十四圓九十九錢五厘、銀紙の方は厚い紙袋に詰めた十七個この量目八十一キロ、枚數にすると、三十三萬九千八百四枚といふいづれも全校七百の兒童が九月始めから十月末にかけての辛苦の結晶で、その眞劍な努力がうかゞひ知れる、獻金の方は學用品、車馬賃、小づかい等を節約したり間食を廢して醸出した一錢、二錢、五錢といふ零細なのが積り積つてこの額に達したもの銀紙集めに就てはその感想を綴つたものを讀むと、ようこゝまで徹底したものだと先づ感ぜられる、往來で拾つた、公園やバスの待合所で拾つた、塵芥箱をさがした始めは塵芥箱漁りなどは恥かしくて困つたが、皇軍將兵の辛苦を思へばなんでもないと大勇猛心をふるひおこして堂々と集めて步いたといふやうなことが書いてあるのを讀んで感心させられた殊にこの公學校は周知の通り兒童は悉く滿人の子弟であることにおいて一層の感慨深きものがある【寫眞は公學校の藤井教諭、王桂華、史春秀(女生)徐相文、朱雲、王鴻業、錢育戈、李成貴、蔣鳳舉、趙仲三、王茹江(男生)】

防共協定成立記念
けふ慶祝大會
國際色豐かな豪華プログラム

日獨伊三國防共協定成立を記念しこの眞意義を滿洲國民に徹底せしめんとする同協定成立慶祝大會はいよいよけふ十七日午後二時から協和會首都本部主催により協和會館に於いて開催される、四ケ國國歌の吹奏、韓經濟部大臣、呂實業部大臣、クノール駐滿獨逸通商代表等の講演、軍樂隊のナチス黨歌、ファシスト黨歌等の吹奏、映畫「ヒットラー青年」上映等を盛つたプログラムはこの慶祝大會に最もふさはしく日滿獨伊の躍進四ケ國の親善提携を大いに強調するであらう

滿鐵附屬地卅年史 (十二)
匪襲の危險を繰返し 僻地工事の整備
警備員の配置、警備道路施設

水源井の構造

井戸の構造は概ね素掘式にして湧水層部を割石又はコンクリートブロックの空積とし上部を煉瓦練積にして内徑四、〇米乃至九、〇米深二五乃至十八米である井筒沈下法によりたるものは第二水源地第三號井第五水源地水泉第二第三の三泉のみである地表水滲透の虞あるものに對しては井側周圍に粘土を卷き惡水浸入に備へたり、湧水を增加せしめるため俗に滿洲井戸と稱する内徑五〇乃至一〇〇粍有孔瓦斯管を井側周圍に放射狀に打ち込みたるものあり、又内徑四五糎内外有孔モルタル管を敷設し集水管とせるものもあり、井筒沈下法により施工せるものの中第二水源地第三號井はカーブシユーの上に直ちに井側煉瓦積を施工せるものであるがシユーより上二米附近にて井筒切斷され六寸餘りの間隙を生じ下部のみ急沈下し歪圓型となりたるを以つて井内に木造の枠を組み壓縮に備へたるものにして今だに雜工事の跡が殘存してゐる井戸をポンプ室に兼用せしめるものにありてはポンプの吸揚程度を僅少にするためつとめて床を下げたるも湧水昂騰に當りて水壓を蒙るを以つて床下面に防水工を施せり

電力

ポンプ運轉に要する電力は電業股份有限公司より供給され各水源地の電所に於て會社配電線に連接す第四、第五兩水源地の受電所は第二水源地構内にありてこれより先の送電線路は全部會社の財產である、電力の最大限度は四百五十キロワット電力方式に交流三相三線式五十サイクル三千ボルト電力料金は一キロワットに付金三錢一厘最低料金は一キロワット一ケ月につき金三圓八十錢である

配水管及制水井

配水管は内徑一〇〇粍乃至三〇〇粍にして鐵道北方地域を除き殆んど敷設されたり敷設位置は道路埋設物標準に據り車道内の日當りよき左側を選び深さは土被最少二、二〇米なり制水井は配水幹線管より分管枝管に分岐する點及斷水區域をほゞ均等に分割するやう配置されてゐるが、なほ不足を認むるを以つて逐次增設をなす計劃である

鐵管

鐵管は從來送水配水管共鑄鐵管を使用して來たが高級鑄鐵管の輕量にして安價なるを認め昭和七年以來專ら高級管を使用しつゝあり、強いて不便を舉ぐれば既設鐵管との接續に徑違ひのシンプルを要する點である又ビクトリツクジヨイントパイプがコーキングの必要なく振動に耐へ且つ水中にて敷設自由なるを認め送水管が鐵道線路を橫斷する東西兩地下道附近に内徑三〇〇粍を採用し效果著しきを確認せり

警備員

昭和七年第四水源地擴張當時は附屬地を遠く隔りたる僻地のことゝて匪賊絶へず出沒せる中を危險にさらされつゝ工事を敢行したものであつて工事現場には在鄕軍人數名宛を警備員として常置せしめた爾來滿洲國の保安整備に連れ其の被害を減じたが未だ絶體的安堵の域に達しないので第三四五各水源地に總計十七名の警備員を分割駐在せしめ水源地建造物及びこれに附屬する送電線道路並に操作從事員の警備保護に任じてゐる其大半は滿洲事變當時各戰地に出征せる元氣旺盛なる者で軍隊生活を延長したる規律的勤務に從ひ一方在鄕軍人分會及憲兵分遣隊の指導を受けつゝある

警備道路

第三水源地を起點として送水管敷設用地に警備道路を施設し各水源地の交通整備に便せしむその總延長九粁余にして大部分碎石を撒布してゐる

道路撒水施設

鐵道給水飲用水にさへ不足勝にて道路撒水の如き到底水道を使用し難きを以て大正九年敷島町及び消防隊構内に各一眼宛撒水用井戸を設け小型ポンプにて揚水し事變直前までこれにより道路撒水を行つて來たが、事變後市街の發展につれ車馬の交通激增し本施設も增設を餘儀なくされ一方工業用水源の完成により稍々水道にも剩餘を生じるに到つたので昭和九年度に於て工業用水事業用送水管より取水する撒水栓を西二條通に二ケ所及西廣場に一ケ所增設するに至つた又同年度に西公園擴張地梅ケ枝町及東五條通北寄に各一眼宛撒水用井戸を增設せり更に十一年度に於て白菊町和泉町南廣場東廣場の四ケ所に飲用配水管より取水する撒水栓を增設し現在十二ケ所に及んでゐる

赤十字デー第二日

日本赤十字篤志看護婦會新京支會は赤十字デー第二日の催しとして目下開催中の婦人看護學講習會の一課目である毒ガス演習を十六日午後一時より赤十字滿洲委員本部において行つた特に指導員として伊吹新京陸軍病院長外十數名の同院員が來會、約百五十名の家庭婦人に先づ毒ガスの種類性能より防毒マスクの使用法を懇切に教習して國際狀勢惡化せる今日防毒法を知ることは國都の女性としてもはや必須の常識であると述べた、次いで出席婦人全部に防毒マスクをつけて同所構内に於て催涙ガスを放散して實習に移り午後四時終了した、尚同講習會は十八日を以て終了するが當日の講習は國防婦人會の忠靈塔清掃がある關係上午後一時の開會を二時に繰下げることとなつたから出席者は注意されたいとのことである

服毒青年

十六日午前八時十分新京驛着列車の乘客中服毒自殺の青年あるとの急報に新京署岡巡査部長、太田刑事が急行檢證したが、自殺者は年齡二十七、八歲海老茶色の外套を着た中肉、身長五尺二、三寸位昏睡狀態に陷つてゐるので直ちに善生堂醫院に運び手當を加へつゝあるが服毒多量で生命危篤である、自殺原因及身元は遺書もなく不明であるが所持品の萬年筆に「牧本雄介」の署名あり洋服につけたマークは調査の結果「鞍山工業地區滿洲鑄鐵株式會社」のもので同社員或は關係者ではないかと見られ目下照會中である

朝鮮料亭へ 大虎 滿鐵社員と名乘る

十六日午前二時三十分頃三笠町三丁目十四番地朝鮮料理店上海館方に自動車で乘りつけた泥醉の内地人客が同館抱酌婦一九こと李賢姫(二一)の部屋に入り花代を支拂はずして支拂濟みだと無體にも泊りを要求し果ては仲居鄭德伊を毆打または酌婦金玉女を足蹴にする等散々に暴れ廻り電燈、硝子まで破壞せる狼籍に日本橋派出所員駈けつけ取押へ、連行したが警察官にも喰つてかゝり始末に負へず保護留置した、この大虎は鳥取縣生れ滿鐵社員淺田萬喜雄(二七)と名乘つてゐる、尚目下留置中である

有野總領事來京

濟南總領事有野學氏は朝鮮經由滿洲各地視察のため十八、九日頃來京豫定の旨關係機關に通報があつた

學生時代には一方の闘士として勇名を馳せた新京滿鐵支社鐵道課の矢彦澤豐君▼總務係主任として皆テーブルに端然ひかへてゐたが最近どうした心境の變化か鐵道現業員の制服制帽で驛の構内を飛び廻つてゐる▼一たいそりや又どうしたといふんだいと聞ひて見ると世は非常時ぢや鐵道屋が何も知らいでは困るからね現業見習さと本人至極すましたもの▼あの姿で夜店通ぁたりで蕎の膏を一席やらせると本場の香具師はだしだが……よせやい口の悪い

けふの天氣　南東の風晴後北の風曇雪模様
日の出　七時三四分
日の入　後五時一三分
月の出　前三時三七分
月の入　後四時四一分
きのふの氣溫　最高四度五　最低零下二度六

義人長七郎

（舞台上演・映畫化）中川雨之助　竹枝一郎畫

（百五）

壁どなり（六）

五郎衛門の疑ひも、無理ではありません。ちよつと見た處では額に生活のある傳法肌の女。天下將軍の御墨付を、團栗長屋に巣を喰つて居る、そんな女が持つてゐようとは、勿體至極もないはなしで、どんなに割引しても、信じられないことなんです。

「疑り深いねえ。誰が嘘を言ふものかい」

「貴公、その御墨付といふものを見たかい」

「あゝ、見たとも。お銀は、しよつちう帶の間に挾んで大事に持つて居るんだよ」

「その、お銀殿は、何處へ行かれた？」

「何處へ行つたか分らない」

「では何時歸つて來る」

「それも分らねえ」

「とは又どういふ譯で？」

「喧嘩をして、散々愛想づかしを言つて飛出して行つたのだから、事に依ると、これつきり、もう歸つて來ねえかも知れねえ」

「それぢや、その住居を知らせて貰ひたい。お銀殿の住居は、何處ぢや？」

と、五郎衛門は、もう腰を半分浮して居ます。

「ところが、あの女には、きまつた家は無えんで……」

「なにツ、家がない……それは困つた」

と、がつかり腰を落したが五郎衛門そんなことでは、容易に諦められません。

「ねえ先生。いやに周章て居なさるが、その御墨付に就て、おまいさん、なにかお心當りが……」

「有るの無いのといふ段ではない。チト仔細あつて、拙者是非とも、その御墨付を手に入れたい。費用には糸目を付けぬ。百兩や二百兩なら、いつでも出す」

これには市松驚きました。大道易者のお爺さん、夢でもみたんぢやないかと思ひました。

「お手輕に、百兩や二百兩と、言ひなさるが、それは眞實かい」

「嘘と、坊主の頭とは結つたことの無い拙者だ。御墨付と引替へに百兩でも二百兩でも、出る處は確にある。どうだ市さん、そのお銀殿の持つてゐる御墨付を、何とかして此方へ取り上げる工夫はないか。巾着切の貴公の腕前なら、わけの無いことだと思ふが……」

市松は、二百兩の金儲けと聞くと、色氣よりは慾に轉んで。

「そんな位なら、お銀から、御墨付を奪つて置けばよかつた」

と、あとの祭と知りながら、今更口惜くて堪りません。

そこで、五郎衛門と相談の結果その夜、連れ立つて神田明神下のお銀の、元の住居へ行つて見ることにしました。

十のものは九つまで、駄目だらうと思ひながら、それ以外には、差當り心的がなかつたのです。

さて、明神下金澤町の例の裏家へ來てみて、兩人は落膽したのです。まだ貼つたばかりの新しい貸家札が、闇に白く朧に透けて、お銀のおの字も見えません。

「お銀が見つからぬとすれば、いまの話の軍平とかいふ、その浪人の居所でも知りたいものだが……」

と、五郎衛門は、訊くのです。

本所から、此處へ來るまでの途中で市松は軍平の話をしたのです。だから、御墨付は、最初軍平とか名乘る浪人の持つて居たのを、お銀が、その浪人から奪つたものだと知つてゐる五郎衛門なので、シテ見ると、或ひはその浪人こそ、高輪城内へ忍び入つた賊ではあるまいかと、疑ぐつて居るのでした。